

業 本 評 価 (主要な施策の成果報告書

基本	事業=	コード	0	4010001 担当課所名 市民課
基本	事美	業名	戸籍	住民基本台帳等事務
総の合位	分	野	6	総合
振置	政	策	1	総合政策
計 ^づ 画け	施	策	3	行政のデジタル化総合振興計画64ページ

基本事業の概要

電算処理を委託し、住民基本台帳を適正に管理するとともに、住民票、個人番号カードの交付、印鑑登録の適正な管 理や各種証明書・許可証等の交付を行う。

戸籍の届書を受理し、必要に応じて戸籍に身分事項を記載し日本人の身分関係を公証する。

対 象 原則として市民及び秩父市に本籍を置く方等(印鑑登録においては15歳以上の市民) 身分関係の適切な管理を行い、住民異動および戸籍届書の受付、各種証明書等の交付などにおけるサービスの充実 と住民の利便性の向上、来庁者のニーズを的確に把握し、利便性とサービスの向上を図る。 図

基本事業指標	指標の算式	種類	5年度	評価年度(6年度)	8年度	他団体の指標(数値)
基本事業指標	拍标の昇式	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他凶体の指標(数値)
申請時の本人確認における虚 偽申請	虚偽申請件数	成果指標件	0.	0.	0.	0.	
個人情報取扱における事故件 数	漏えい件数	成果指標件	0.	0.	0.	0.	
戸籍届書の正確受理率		成果指標 %	100.	100.	100.	100.	
被全多以前设日型	総合案内開設総数/ 開庁日数	成果指標	100.	100.	100.	100.	

◆基本事業を構成する事務事業の実績◆

▼至	<u> 本争耒を愽成する事務争耒の美</u> 績▼				
枝		指標	目標値(上段) 種類	事務事業評価	重
番	事務事業名	事業費(円)		8年度以降の	点
号		5年度決算額 6年度決算額 7年度予算額	実績値(下段) 単位	事業の方向性 コスト 成果	化
01	; - '住民基本台帳登録事務	指標 住民票交付件数	一 成果指標	_	0
01	一、任氏基本自恢复数事物	5,390,700 4,569,178 6,856,000	18,694. 件	維持、拡充)
02		指標:印鑑証明書交付件数	一 成果指標	Α	
02	1 1 5 球	0 0 0	12,171. 件	維持維持	
00		指標。改葬許可件数	一 成果指標	A	
03	- 改葬許可	0 0 0	183. 件	維持維持	
0.4	 	指標に住居番号付定までの平均処理日数	7. 成果指標	A	
04	住居表示	0 0 0	7. 日	維持維持	
0.5		指標:臨時運行許可受付件数	一 成果指標	A	
05	- 自動車の臨時運行許可 - :	0 0 0	534. 件	維持維持	
		指標:個人番号カード交付率	100. 成果指標	В	
06	- 個人番号カード等交付事務	43,368,143 22,312,224 24,753,000	82.8 %	拡大拡充	0
0.7	三年の立田	指標:戸籍届書受理件数	一 成果指標	A	
07	- ¦戸籍届書の受理 - !	12,996,706 21,550,759 31,941,000	1,732. 件	維持維持	
00		指標窓口での受付件数	一 成果指標	В	
08	¦総合案内•窓口業務 !	7,671,885 9,255,105 10,756,000	27,915. 件	維持 拡充	
00		指標 平日時間外及び最終日曜窓口での受付件数	一 成果指標	A	
09	平日時間外及び最終日曜窓口業務	0 0 0	1,734. 件	維持維持	
10	ーンパーカ仕事業	指標 全交付枚数に対するコンビニ交付率	20. 成果指標	В	
10	¦コンビニ交付事業 !	6,626,923 5,414,387 6,116,000	17.13 %	維持拡充	
4.4		指標			
11					
4.0		指標			
12					
10		指標		·	
13					
1.4		指標		•	
14					
		87,502,000 67,334,000	【重点化欄】	•	
	事業費の合計(円) (A)	76,054,357 63,101,653 80,422,000	評価時点以降の事		
		42.002.000 25.671.000 00.162.000	◎:特に重点化必	安争来(1つ以7	1)

29,163,000 43,893,000 35,671,000 財 62,278 63,083 62,000 源

県 支 出 金 地 方 債 その他特定財 一般財源 内 20,362,000 30,835,000 19,500,090 18,004,690 訳 12,598,989 9,362,880 11.00人 67,522,081 11.85人 正規職員

69,749,207 12.70人 28,339,217 会計年度任用職員 8.70人 24,419,239 (事業費に含む) 事業費合計(人件費込み) (円) (A)+(B)145,803,564 130,623,734

C,B B,C C 拡充 果の推持 × × В Α 縮小 × С 方 向 休廃止 性 完了 D × × D

完了 皆減 縮小 維持 拡大

コスト投入の方向性

▲:特に劣後化可能事業(1つ以内)

〇:重点化必要事業(1つ以内)

△: 劣後化可能事業(1つ以内)

83

◆評価◆ 評価の視点	欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。					
日下川ロップルボ	本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか?					
基本事業指標の分析	展基本台帳事務については、法令により正確な受付・登録・交付等、市が実施する事業であり、虚偽申請件は本人確認を十分にするなど、虚偽による申請を防ぐためマニュアルに基づき実施している。 籍事務については、法定受諾事務であり、正確な受理率を目標と設定し、達成できた。 合窓口事務については、市民への利便性サービスの向上を目指し指標を設定しており、すべての開庁予定実施することができた。					
	本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)					
基本事業を構成する 事務事業の妥当性	民基本台帳登録事務、戸籍届出の受理事務等、法令の定めによる事務事業によって基本事業を構成してお、妥当であると考える。手数料の見直し検討や、個人情報の取り扱い等をさらに強化し、来庁する市民の利信を図る。					
	業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か?					
実施主体の妥当性 実施主体の妥当性 実施主体の妥当性						
◆改善提案◆	Action					
新規に実施する事務事	事業の概要					
	5事務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述					
「◎」令和6年度以降は、『 る。加えて、紙の保険証の ていくため重点化する事業						
改善のため休廃止する事務	業名 休廃止する理由					
	等提案)を記述(改善内容、始期、終期等) 5年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)					
	市民課が保有する個人情報を適正に取り扱い、情報セ イを強化するとともに、窓口業務の接客マナーの向上を 図る。					

改善の方向性(具体	本的な改善提	案)を記述(改善内容、始期、約	冬期等)	5年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)
予算を伴わない 短期的(1~2年)に	引き続き市員	民課が保有する個人情報を適I 強化するとともに、窓口業務の	Eに取り扱い、情報セ 接客マナーの向上を	引き続き市民課が保有する個人情報を適正に取り扱い、情報 キュリティを強化するとともに、窓口業務の接客マナーの向上 図る。
取り組む改善提案				窓口業務において個人情報保護及び接客対応の目標を課内で定め周知徹底し意識向上に努めた。
予 算 を 伴 う 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案				·
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案	の妥当性を制	し等の手数料が近隣市町より(債 情査し、必要に応じて改定する		住民票の写し等の手数料が近隣市町より低額であるため、金の妥当性を精査し、必要に応じて改定する。 金額の妥当性を精査するため情報収集に努めている。
行政改革大綱推進項	目			

改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 手数料を見直すことにより、近隣市町との均衡が図られるとともに、手数料収入も増加する。その反面住民の経済的負担も考慮すると、より丁寧できめ細かい窓口対応が重要になるものと考えている。

事務及び人事の効率化・適正化

件数

PPP·PFI·包括外部委託等導入数

件数

基本事業執行責任者	町田 忠男	電話番号	
(担当課長名)	町田 心力	0494-22-5348	

デジタル化導入数

6-1-(3)

行政のデジタル化



基 本 事 業 評 価 シ ー (主要な施策の成果報告書

基本	事業〓	ード	0	4020001	担当課所名	パスポートセ	ンター		
基2	本事為	Ě名	旅券	事務					
総の 合 _位	分	野	7	行財政運営					
振置	政	策	1	行政運営					
計 ^づ 画け	施	策	-	(総合支所事業・内部管理・市の裁量の無	い事務)		総合振興計画	-	ページ

基本事業の概要

秩父地域住民の旅券取得における利便性を向上させるため、埼玉県から秩父地域1市4町への旅券発給の権限移譲 により秩父市が同業務の委託を受けて、平成24年4月1日に市民課内へ開所した秩父地域パスポートセンターで旅券 申請・交付業務を行う。

旅券取得を希望している秩父市、横瀬町、皆野町、長瀞町、小鹿野町に住所を置く住民 対 象 旅券取得における利便性の向上を図る

基本事業指標	指標の算式	種類 5年度		評価年度(<u>6年度)</u>		8年度	他団体の指標(数値)
基本事業指標	担保の昇丸	単位	過年度実績値	目標値			他凶体の指標(数値)
旅券の正確受理率		成果指標	100.	100.	100.	100.	
旅券の正確交付率		成果指標	100.	100.	100.	100.	
旅券の申請受理にかかる一人 当たりの時間		成果指標	10.	10.	10.	10.	
				_			

◆基	本事業を構成する事務事業の実績◆							
枝		指			目標値(上段)	種類	事務事業評価	
番号	事務事業名	5年度決算額 6年		7年度予算額	実績値(下段)	単位	8年度以降の 事業の方向性 コスト: 成集	이 占
01	 - 旅券の申請・交付	指標 旅券の申			=	活動指標	В	
•	1	4,831,053 指標:	6,283,295	6,983,000	1,296.	件	維持、拡充	<u>; </u>
02		指係;					;	-
00	1	指標					'	
03								
04		指標	71	-		1	-	_
		指標:					;	
05		1日1示;					+	
00	 	指標:						
06								
07		指標	71					_
		指標 :					:	
80		161%;						
09		指標	3)					
09								
10		指標	1			-	:	_
		指標					:	
11		161%						
12		指標						
12								
13		指標	1				:	_
		上 指標					:	
14		11174						Ī
	· (参考) 最終予算額(円)		6,639,000	-	【重点化欄] 吹の声	* 0 + 1 1	h.:
	事業費の合計(円) (A)	4,831,053	6,283,295	6,983,000	◎:特に重点	点化必要	「業の方向性 要事業(1つ以	から .内)
	財 - 国庫支出金… 財 - 県 支 出 金…	822,000	636,000	962,000	〇:重点化/	必要事業	業(1つ以内) 業(1つ以内)	
	二						未(1つ以内) 能事業(1つ以	.内)
	内 一その他特定財 訳 一般財源	976,000 3,033,053	556,000 5,091,295	1,158,000 4,863,000	成 拡充	×	× C,B B,	СС

3,033,053

1.15人 6,768,910

4,816,791

11,599,963

1.40人

(B)

(A)+(B)

5,091,295

6,138,371

5,898,882

12,421,666

1.00人

1.40人

(円)

正規職員

会計年度任用職員

(事業費に含む)

事業費合計(人件費込み)

4,863,000

× × В Α

×

D

× С

D

完了 皆減 縮小 維持 拡大

コスト投入の方向性

×

×

◆評価◆										
評価の視点							-			
						適切か?また、実績値をどう考えるか	١,			
基本事業指標の分析	申請予令和7	高げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか 業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか 域住民の利便性を図る事業であり、指標に問題はない。 付・交付事務においては、3重のチェッとうことで目標値を達成できた。 ∓3月24日から、マイナンバーカード所持者を対象としたオンライン申請を導入したことにより、旅 者の来庁回数や費用に戸籍謄本の取得、発給県手数料)の負担減、生活スタイルに合わせた申請 など、利用者の利便性の向上を図った。 妻の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。 旅券の申請受付・交付を行う事業であるため問題はない。 対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? からの権限移譲事務であり、広域的に行う性質上、秩父市で実施することが適切である。 Action 事業の概要 事業」の重点化欄で、⑥、〇、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を割 体廃止する理由								
						がある場合は、改善提案に記載する。	,)			
基本事業を構成する 事務事業の妥当性										
実施主体の妥当性	埼玉県									
◆改善提案◆					n					
新規に実施する事務事	業名			事	美の概要 ニュー					
表面の基本事業を構成	する事績	務事業」の重点化欄で、◎、	O, Δ	、▲を選択した理	由、また上欄の)新規事業を実施する効果等を記	己述			
改善のため休廃止する事務	事業名			休廃」	上する埋田					
改善 : 改善の方向性(目体的な	改盖捍:	 	8 終期	1年)	5年度左欄に	シストルの金提案(上)とその実施状	況(下)			
以日の万円は(共体の)の	<u> </u>	本/飞配建(以 台内台、知为	J、小C 79.	। ज /	0十/文本(株)で	記入した以音及木(工/Cでの久)心(V.	<i>(</i> 1 <i>)</i>			
予算を伴わない 短期的(1~2年)に										
取り組む改善提案							改善 状況			
予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に										
取り組む改善提案							改善 状況			
							-			
中長期的(3~5年)に										
取り組む改善提案						. —				
行政改革大綱推進項目										
6-1-(3) 行政のデジタル化		デジタル化導入数		 7-1-(1) 事務及び人事の効	変化. 溶エル	PPP·PFI·包括外部委託等導入数				
	田 12-5		U	事務及い人事の効	华化•迪比化		0			
以音により見込まれる効	米、任日	そへの影響に対するフォロー	_							

基本事業執行責任者 (担当課長名)	町田 忠男	電話番号 0494-22-5348



基本事業評価シート

数本事業の概要	(1			(主要	きな	施策	の成		告書)			
##	基本	事業コード	0403000	01			担当課所	名 市民生	活課			
### 数 集 3 : 十三を寄すの充実	基本	本事業名	クラブハ	ウス21運営維	持管:	理事業						
# 1 : 生涯学習の充実 総合振興計画 42 ページ 総合振興計画 42 ページ 株式 本本事業の概要 カーガー 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大	合位	分 野	3 子育	て・教育								
	振置	_{顕置} │ 政 策 │ 3 ┆生涯教育の充実										
対象 クラブハウス21利用者・市民												
20	基本基	基本事業の概要										
基本事業指標 指標の算式 接額 5年度 評価生度(3年度) 8年度 目標値 13 14 142,200 13 14 142,200	意	意図 クラブハウス21を利用してもらうことで広く生涯学習やボランティア活動の場を提供する										
※ 本			•		插粨	5年度	証価年度(6年度)	8年度			
一	基	本 事 淳	業 指 標	指標の算式	単位					他団	団体の指標(数	(値)
● 基本事業を構成する事務事業の実績◆	施設絲	総稼働率				13.	40.	15.	30.			
◆基本事業を構成する事務事業の実績◆ 指 標 目標値(上段) 種類 等務事業評価 音程度以降面 音程度以降面 音程度以降面 音程度以降面 音程度以降面 音程度以降面 音程度以降面 点	生涯学	学習・ボランプ	ティア利用率	生涯学習・ボランティア利用枠 数/総利用枠数×100		90.	95.	76.	95.			
指標					/0							
指標												
指標						1						
事務事業名	◆基	本事業を構	成する事務事	業の実績◆			1F					
5年度決算額 6年度決算額 7年度予算額 実績値(下段) 単位 コスト、反果 14標 利用人数 3,000 2,938 人	枝		声 攻 つ	± ₩ 夕)	目標値(上段)	種類		重占
指標: 利用人数 3,000 成果物産 A 数件 数件 数件 数件 数件 数件 数件	母号		争伤:	# 未 石					実績値(下段)	単位		点 化
10 0 2,938 八	0.1	 	88.4L ** **						3,000.			
1.200.122	01	施設	開放爭業 ————				,				維持維持	
指標	02	維持	管理事業							† . 		
14 14 14 14 18 19 14 18 19 10 14 18 10 10 14 18 10 10 14 18 10 10 14 18 10 10 14 18 10 10 14 18 10 10 14 18 10 10 14 18 10 14 18 18 18 18 18 18 18	00						1,229,010	1,433,000	1.	^	种性可,种性可可	
14 14 14 14 14 14 14 14	03											
14 14 15 15 15 15 15 15	04					指標;					1	
指標	O.F.					指標				<u> </u>	'	
14 14 15 15 16 16 16 16 16 16	US											
14 14 15 16 16 17 17 17 17 17 17	06					指標;						
14 14 14 14 14 14 14 15 14 14	07					指標				<u> </u>	'	
10 14標 11 12 13 14 142 15 15 15 15 15 15 15 1	07	!				1K.1m						
10 指標: 11 指標: 12 指標: 13 指標: 14 142,000 1,352,000 (重点化欄) 評価時点以降の事業の方向性から ま、	08					指標 ¦		1				
指標	00					指標						
10	บฮ					+6.+=						
12 指標	10					指標¦					!	
指標	11					指標		ı—————————————————————————————————————			,	
13 指標	- ' '					七七一				<u> </u>		
14 指標: 「「「「「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「	12					打口 作。						
指標	13	!				指標						
14 (参考) 最終予算額(円)						指標!				<u> </u>		
東 豊 忠 〇 仝 計 (田) (A) 1,000,100 1,000,510 1,000,000 評価時点以降の事業の方向性から	14					1口1水						
事業費の合計(円) (A) 1.200.122 1.229.513 1.493.000 計画対域以降の争業のプロ性から											業の古向性か	ĥ
国庫支出会		事	事業費の	国庙专山	(A) H 金	1,200,122	1,229,513	1,493,000	◎:特に重;	点化必要	要事業(1つ以内	4)
□ 帰 支 出 金 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □				県 支 出	金				△:劣後化	可能事	業(1つ以内)	
内				内での他特別		811,240	807,910	808,000				
				Ⅰ º \ Ⅰ 一 般 財	涼	388,882	421,603		果維持	×	× B A	×
正規職員				員 <u>未物</u> 人 件 費	(B)	* · - ·			方権小			×
会計年度任用職員 (注 東北(#職員 業 <u>務</u> 量 含む) 人 件 費						D	× × ×	×
事業費合計(人件費込み) (円) (A)+(B) 4,104,518 4,298,699		事業費	•)+(B)	4,104,518	4,298,699			•		

評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から	其木事業の音図を達成するにあ	たって、どのような問題点を読み取ることができるか。		
基本事業指標の分析	基本事業の「意図」を適切に数 既存の団体による利用が中心 選挙関係、警察の利用等の件 施設が有効に利用されているが	値化した指標になっているか?目であり、新規利用者の獲得ができ 数は依然としてあるため、生涯学 か判断するため、クラブハウス21歳	にって、このようは同屋点を記が取ることができるが。 標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? なかったことにより、令和6年度も目標値を下回った。また、 習・ボランティアでの利用率は低下した。 他設の稼働率を基本事業指標として設定した。また、クラブ 目的にしているため、生涯学習・ボランティア利用率を基本事		
基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する事業02で施設を清潔・安全に維持して、事業01にて必要な市民団体に貸出している。本事業の意図を選手務事業の妥当性					
実施主体の妥当性		と業、NPO)との役割分担や市動を支援するため、市が必要な	「の関与の仕方は適切か? にスペースを準備し市民に貸し出すことは妥当。		
◆改善提案◆			1		
新規に実施する事務事	業名	事業	の概要		
表面の「基本事業を構成	する事務事業」の重点化欄で	· 、	由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述		
改善のため休廃止する事務 :	事業名	休廃止	-する理由		
改善の方向性(具体的な	改善提案)を記述(改善内容、	. 始期、終期等)	5年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)		
予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案			·		
双ツ祖 ① 以 普			状況		
取り組む改善提案 予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案			改善		
予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案 個別 が決 者へ	定している。具体的な移転スク	機能の移転と建物の廃止検診 ケジュールが決まり次第、利用 こと・機能の移転の説明を順次	改善 状況 付個別施設計画が策定され、当施設機能の移転と建物の廃止検 討が決定した。利用者へ、貸館業務の中止予定があること・機能 の移転の説明を検討する。		
予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案 個別 が決へ 中長期的(3~5年)に	定している。具体的な移転スク 貸館業務の中止予定があるこ	ケジュールが決まり次第、利用	改善 状況 一個別施設計画が策定され、当施設機能の移転と建物の廃止検 計が決定した。利用者へ、貸館業務の中止予定があること・機能 の移転の説明を検討する。 地主に対して、個別施設計画における施設の移転と建物の廃止 検討がある旨を説明できた。利用者への説明は実施できなかっ		
予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案 個が を 中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案	定している。具体的な移転スク 貸館業務の中止予定があるこ	ケジュールが決まり次第、利用こと・機能の移転の説明を順次 件数 7-1-(1)	は善 は善 は一 は一 は一 は一 は一 は一 は一 は一 は一 は一		

基本事業執行責任者 (担 当 課 長 名)	熊木 克典	電話番号 0494-26-1133



基本事業評価シート(主要な施策の成果報告書)

				(主	要な	施策	の成	果報 4	告 書)			
基本	事業:	コード	040300	02			担当課所	名 市民生	生活課			
基本	事	業名	地域公共	共交通網活性	化事第	ŧ						
総の合位	分	野	5 社会	基盤								
振置	政	策	3 地域	基盤の整備								
計づ画け	施	策	1 道路	交通網等の整備					総合振	興計画	59 ページ	;
基本	公共交通機関利用者の拡大を図るために、公共交通機関を利用する市民の方に対して補助を行う。 基本事業の概要											
交		<u>象</u>	市民·観光容	字等								
意 (対象をと		図 したいか)	公共交通網	の再構築及び交通	空白地帮	帯の解消を図	ることで、公共	共交通機関の	利便性を向上	<u>:</u> させる	0	
基	*	事業	 話	指標の算式	種類	5年度	評価年度(6年度)	8年度	44日		は
			年間利用者		単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	TELE	11年の指令(数	
土な爪 数	1) 内) (1)	脉ハヘ-	午间 利 用 有	市内9路線(赤字補 填5+市営2+協定2)	成果指標	104,879.	134,000.	108,746.	134,000.			
										 		
◆基	本事	業を構成	艾する事務事	業の実績◆		ı				<u> </u>		
枝			<u> </u>	-t			指標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	重
番号			事務	事業名		1	事業費(円 6年度決算額		実績値(下段)	単位	8年度以降の 事業の方向性 コスト: 成果	点化
		1					通施策に対す			成果指標	<u>コスト; 成果</u> A	10
01		公共3	を通検討事業	ŧ			10,039,740	7	i———	_	維持維持	İ
02		! !	乗合バス路線	·····································			正べ利用者数	1	110,000.	-	С	0
			K []	(作)(中人			68,038,000	72,000,000		-	維持、拡充	
03		お出か	いけ楽々バス	運行補助事業			Eベ利用者数 21,805,263	23,507,000	17,000. 17,271 .	•	在 維持:拡充	0
04		 ## 254	4、关軟件12.14	・		指標:会議開		20,007,000		成果指標	A	
04		· 佚义 s	大旦登师促進	協議会負担金事業	:	8,489,000	8,726,000			4	維持維持	
05		市営/	(ス運行事業	Į.			·浦山線の年間延 18,184,102			成果指標	C 縮小¦縮小	
		 				指標:利用券		21,916,000	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	人 成果指標	利値小;利値小 B	
06		¦お出カ <u> </u>	いけ楽々バス	利用券交付事業		835,500	840,000	1,200,000			維持、拡充	
07		¦ ¦鉄道團	&備要望事業	ŧ		指標:要望作		- 1		成果指標	A	İ
		<u> </u>				0 指標:利用ノ		0		件 成果指標	維持:維持 B	
08		¦高校5 !	E等通学定期	月券購入費助成事業		6,223,972		8,244,000		3	維持、拡充	
09		: 買い物	 効乗合タクシ-	一利用券交付事業		指標:利用格		- 		成果指標	В	
						30,500 指標 会議		8,000		枚 成果指標	維持·拡充	
10		公共3	を通検討事業	(定住)		1917年 本議日		200,000			維持:維持	
11		 運転を	克許返納事業	(定住)		指標 助成件	+数		410.	成果指標	В	
			5#1~=11JTA	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		887,800 指標:	1,055,800	2,000,000	319	件	維持、拡充	
12						7日1示 ¦				ì		
13		:				指標		·		Ĭ		
13		<u>:</u>				北井市「		<u> </u>		<u> </u>		
14		:				指標]		┢	1	
		(参考)	最 終 予	算 額(円)		129,883,000	148,897,000		【重点化欄		alle a di di	_
			業費の	合 計 (円)	(A)	115,126,141	136,426,018	149,149,000			「業の方向性か 要事業(1つ以内	
				財具厚支出源大学	出金	19,096,000	23,681,000	17,111,000	O:重点化: △:劣後化	必要事 可能事	業(1つ以内) 業(1つ以内) 能事業(1つ以内)	
				円 その他特		792,160 95,237,981	738,400 112,006,618	872,000	成 拡充	×	形争来(Tン以内 × C,B B,C	
			正規職	二 業務量	1	1.00人	1.10人		の一般が		× B A × C ×	×
			会計年度任		(B)	5,808,791	6,752,208		向 休廃止	×	D	×
		⊢ ച⊭ւ 	(事業費に	含む) 人件費		400	140 175 77		性完了	完了 旨	皆減 縮小 維持	拡大
	=	事業費金	合計(人件費:	込み)(円) (A	v)+(B)	120,934,932	143,178,226	<u>J</u>			スト投入の方向	性

◆評価◆	
評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか?
	この事業は公共交通網の再構築及び交通空白地帯を解消することを目的としており、基本事業指標を市内の主
基本事業指標の分析	な路線バス年間利用者数に設定した。目標値には達しなかったが、年間で約10万人の利用者がおり、本事業に
至小子水沿,水砂刀,//	一定の効果は表れているものと考えられる。今後も利用者のニーズを把握し、より利用しやすい公共交通を目指
	していく。
	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)
## 1 -1 10 1 11 1 1 -1	構成事業は公共交通の利用促進、利便性向上を目的としており妥当である。
基本事業を構成する	
事務事業の妥当性	
	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か?
	県の山間部に位置し、人口密度が低い秩父地域においては、市民の生活移動手段を確保するため、市・県・交
実施主体の妥当性	通事業者・関係団体が協力して事業を実施することは妥当である。
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
◆改善提案◆	Action
新規に実施する事務事	業名 事業の概要
	する事務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述
	路線バス等の公共交通機関は必要不可欠な生活移動手段である。
生活移動手段確保・維持	」、路線バスを移動手段にしてもらうため、それぞれ02地域乗合バス路線確保事業を最重点化事業とし、03お出

◆改善提案◆				Action				
新規に実施する事	事務事業名			事業の	の概要			
表面の「基本事業を	構成する事績	。 务事業」の重点化欄で、◎、	Ο, Δ	、▲を選択した理由	、また上欄の	新規事業を実施する効果等を記	迅述	
生活移動手段確保	交通弱者にとって、鉄道・路線バス等の公共交通機関は必要不可欠な生活移動手段である。 生活移動手段確保・維持し、路線バスを移動手段にしてもらうため、それぞれ02地域乗合バス路線確保事業を最重点化事業とし、03お出かけ楽々バス運行補助事業を重点化事業とした。							
改善のため休廃止す	る事務事業名			休廃止	する理由			
改善の方向性(具体	的な改善提	案)を記述(改善内容、始期	、終期	(等)	5年度左欄に言	記入した改善提案(上)とその実施状法	況(下)	
予算を伴わない 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案	保されている	泉の多くが、埼玉県や秩父) にとを市民に周知すると共 関の利用を促す。			確保されている の公共交通機関 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・)多くが、埼玉県や秩父市の補助金によいことを市民に周知すると共に、鉄道や路場の利用を促す。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	線バス等	
	問題点を洗し	通計画を策定し、それに伴(↑出し、地域全体を見据えた ・の他関係者と議論する。		の取り組みを住民	状・問題点を洗 民や事業者、そ 策定された地域 者、市民等を構	十画を策定し、それに伴い、地域公共交流 い出し、地域全体を見据えた今後の取りの他関係者と議論する。 「公共交通計画に基づき、有識者、事業成員とした分科会、協議会を行った。まいらの再編案について合意に至った。	通の現 組みを住 改善 改状、〇	
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案		画計画に基づき、施策を実 通事業者と連携し、公共交		食討・見直し・再編	う。また、民間交編等を図る。	画に基づき、施策を実施するための調 通事業者と連携し、公共交通の検討・見 	直し・再	
行政改革大綱推進項	目							
6-1-(3) 行政のデジタル化		デジタル化導入数	件数	7-1-(1) 事務及び人事の効率	化•適正化	PPP·PFI·包括外部委託等導入数	件数 0	
	ス効里 住日	 への影響に対するフォロー	Ū		,		U	
公共交通利用者の	利便性を向上		業を継		民の公共交通	機関の使用促進を図ることがで	きる。	

甘士古米共に主に土	1	雨红亚口	

 基本事業執行責任者
 熊木 克典

 (担当課長名)

 1

 0494-26-1133



基本事業評価シー(主要な施策の成果報告書

	_				* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *		•		
基本	事業=	1ード	0	04030003	担当課所名	市民生活課			
基本	ト事 ӭ	業名	各種	重相談事業					
総の 合位	分	野	5	社会基盤					
振置	政	策	1	安心安全なまちづくり					
計づ 画け	施	策	2	安心安全な市民生活			総合振興計画	54	ページ
44.1.	- W -	. low		・ 民の諸問題解決を図るべく、各種無料相談窓口 国人の日本語学習を支援し、地域定着に繋げる					

基本事業の概要 ②外国への日本語子自と又振り、地域に用いたり。 ③犯罪被害者及びその遺族へ見舞金を支給し経済的支援を行う。

対	象	市民
意 対象をどのよう	<u>図</u> らにしたいか)	悩みや問題を解決してもらう

基本事業指標	指標の算式	種類	5年度			8年度	他団体の指標(数値)					
松 中 未 11 惊		田宗の弁氏	田保の弁氏	田保の弁式	田保い弁具	田保の弁式	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他四体07拍捺(数他)
相談件数		成果指標件	303.	270.	274.	270.						
日本語教室延べ参加人数		成果指標	112.	625.	231.	500.						

◆基	本事業を構成する事務事業の実績◆							
枝			指標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	重
番号	事務事業名	<u> </u>	事業費(円)		11175	8年度以降の	重点
号		5年度決算額	6年度決算額	7年度予算額	実績値(下段)	単位	事業の方向性コスト 成果	化
0.1	 	指標相談件	-数		5.	成果指標	Α	
01	市民相談事業	137,230	136,872	547,000	12.	件	維持 維持	
02	¦ 法律相談事業	指標:相談件	-数		200.	成果指標	Α	
02	· 运作怕談爭未 		1,216,776	1,219,000	175.	件	維持 維持	
03	¦ ¦人権相談事業	指標:相談件	- 数			成果指標	Α	
03	·八惟怕改争未 !	_	-	0	5.	件	維持維持	
04	; ;行政相談事業	指標:相談件	- 数		20.	成果指標	Α	
04	·门以旧欧于木 !	_	_	0	2.	件	維持維持	
05	; ¦行政手続相談事業	指標:相談件	-数			成果指標	Α	
00		-	_	0	0.	件	維持維持	
06	; ¦登記相談事業	指標:相談件	数	1		成果指標	A	
			_	0	24.		維持維持	
07	; ¦不動産相談事業	指標:相談件	- 数	1		成果指標	Α	_
	1 2021 1800 7 710	-	_	0	26.		維持維持	
08	, . 税務相談事業	指標:相談件	致	1		成果指標	A	_
	1			0	26.		維持維持	
09	女性相談事業	指標:相談件	一致	1	_	成果指標	A	_
	1	+15.4冊 1.4口 5.4.14		0	1.	件	維持維持	
10	労働·年金相談事業	指標:相談件	一致		5.		A	-
	+	+15 +15 +17 =火 /4	_ - 米h	0	3	件 成果指標	維持維持	
11	「すぐやる担当」事業	指標:相談件	-	0	44	-	維持:維持	
		指標 参加者	とびべん粉			7十 成果指標	雅行¦雅行 B	
12	日本語学習支援事業	160,180		387.000	231		維持 拡充	0
		指標:申請件		307,000	0.		A A	
13	· 犯罪被害者等支援事業	0	0	400,000		-	維持:維持	
	1	指標:	-	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		成果指標		
14						件	;	
		2,271,000	2,547,000		【重点化欄]		
	事 業 費 の 合 計 (円) (A)	1,512,156	1,514,918	2,553,000			「業の方向性か 東東業(1つ)」	

事業費の合計 (円) (A) 1,512,156 1,514,918 2,553,000 国庫支出金 県支出金 地 方 債 その他特定財 一般財 財 源 内 訳 1,512,156 1,514,918 2,553,000 0.40人 2,354,404 0.60人 3,683,023 正規職員 (B) 会計年度任用職員

(事業費に含む)

(円)

(A)+(B)

事業費合計(人件費込み)

C,B B,C C 拡充 × × В Α × С × D × D × × 完了 皆減 縮小 維持 拡大

コスト投入の方向性

◎:特に重点化必要事業(1つ以内) 〇:重点化必要事業(1つ以内)

▲:特に劣後化可能事業(1つ以内)

△: 劣後化可能事業(1つ以内)

91

3,866,560

5,197,941

◆評価◆		
評価の視点	左欄に	- 掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
基本事業指標の分析	この事 べ29件 事業に ため、	事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 業は、市民の悩みや問題を解決してもらうことを目的としており、基本事業指標を相談件数とした。相談件数は274件で、前年度に比減少した。(「すぐやる担当事業」を除く)今後も、市民に気軽に利用してもらうようにさらなるPRが必要となる。また、日本語学習支援ついて、市在住及び在勤の外国人の日本語習得を促すことにより外国人の生活上の不安等の解消と地域への定着の支援に繋がる。基本事業指標に延べ参加人数を併記した。感染症の5類移行後も感染拡大防止に伴う参加人数減少が戻らなかったこともあり、予定と回が実施できず延べ参加人数が伸びなかった。今後も感染防止対策は引き続き行いつつ、参加人数が増加するよう周知・広報をていく。
基本事業を構成する 事務事業の妥当性		3業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 全な市民生活を送るために各種相談事業及び日本語学習支援事業は妥当である。
実施主体の妥当性	市民の る相談 元年度	こ対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 悩みや不安を解消するための支援体制は自治体の責務であり、市が実施主体となることは妥当である。特に法律相談等専門家によ は、市で行うことにより無料で相談できる点からも妥当である。また、日本語学習支援事業は市在住及び在勤の外国人を対象に令和 まで秩父市国際交流協会が実施してきたが、協会の解散(令和2年度)に伴い事業の継続ができなくなったことから市が事業を実施 よは妥当である。
◆改善提案◆		Action
新規に実施する事務事	業名	事業の概要
表面の「基本事業を構成す	する事績	務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述

◆改善提案◆				Action					
新規に実施する事	事務事業名			事業0	の概要				
表面の「基本事業を	構成する事績		$0, 0, \Delta$	、▲を選択した理由	、また上欄の	新規事業を実施する効果等を	記述		
		. 当初予定していた回数がま ニケーション能力の向上が				大きいが、この事業を実施すること 重点化とした。	により在		
改善のため休廃止す	る事務事業名			休廃止す	する理由				
· * · * · * · * · · · · · · · · · · · ·	L 4 L 4 L 7 L * 4 L 1	<u> </u>	#n <i>kb</i> #n	hts.	188 · - =		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		
		案)を記述(改善内容、始 PRに努め、市報やホーム				記入した改善提案(上)とその実施り こ努め、市報やホームページへの掲載			
予算を伴わない 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案		時に相談窓口の啓発を行		談者の掘り起こし	どのイベント時に を図る。	に相談窓口の啓発を行ない、相談者の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	掘り起こし		
予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	広報に努め、	支援事業として実施するE また参加者の見込めない へ開催日を集中させること	い時期の	開催を減らし需要 1者の増加を図る。	広報に努め、まが高い時期へ関	要事業として実施する日本語教室についた参加者の見込めない時期の開催を消開催日を集中させることで、参加者の増加ない時期の開催を減らし需要が高い関係を減らし需要が高い関係である。	載らし需要加を図る。 加を図る。		
						た。更なる参加者増加のため、周知広報に努める。			
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案	引き続き不測 する。	引の事態に備えた相談事	業の継続		討する。 <u></u> 上記について、。 策を行った上で	事態に備えた相談事業の継続方法に相談事業の方法として電話相談や感望の面談による相談が挙げられる。今後態が想定されるためそれに備えた相談検討する。	₩ ☆症予防対 、感染症以		
行政改革大綱推進項	目								
6-1-(3)		デジタル化導入数		7-1-(1)		 PPP·PFI·包括外部委託等導入	件数		
行政のデジタル化		アンアル旧等八奴	0	事務及び人事の効率	化·適正化	111 611 611 711 安配守等人	0		
		その影響に対するフォロ 市民の悩みや問題を解		めの相談事業が実	施できる 相言	※窓口を周知することにより 多	くの相		

基本事業執行責任者 (担当課長名) 電話番号 0494-26-1133 熊木 克典



業 基 本 事 評 価

((王	安	及	施	茦	の月	て ラ	未 報	台	書)			
基本	事業	コード	0	403000	4						担当	果所名	市民	生活	課			
基本	本事:	業名	交通	安全	推進	事業												
総の 合 _位	分	野	5	社会基	盤													
振置	政	策	1	安心多	安全な	まちづ	くり											
計づ 画け	施	策	2	安心多	安全な	市民生	活								総合振	画信興	54	ページ
基本	①交通指導員を委嘱するとともに交通安全教育担当指導員を任用し、交通安全教育・啓発活動にあたらせて、交通安全本事業の概要 基本事業の概要 ②交通安全団体と連携して、街頭指導や各季の交通安全啓発活動にあたる。 ③交通安全啓発看板を設置し、交通事故防止や交通安全意識の高揚を図る。																	
文 意 (対象をと	ī	象 図 こしたいか)	交通	安全教室	≧∙街頭	啓発活	動を通	じて、	利用する 交通安全 ちと安全	全意語		を図り	リ、以って悲	惨な	交通事故	女の減少	に貢i	献させる。交
基	本	事業	指	標	指標	票の算		種類 単位	5年月 過年度実	_	評価年 目標値		<u>年度)</u> 実績値		8年度 目標値	他団	体の	指標(数値)
交诵名	宁全数	室受講	人数				月	大果指標	5	162	6.4	100	4.659	9.	6.400			

基本事業指標	指標の算式	種類	5年度	評価年度(6年度)	8年度	他団体の指標(数値)
基 本 争 未 拍 惊	担保の昇入	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他凶体の指標(数値)
交通安全教室受講人数		成果指標人	5,162.	6,400.	4,659.	6,400.	
秩父市内の交通死亡事故件数		成果指標件	1.	0.	0.	0.	
秩父市の自転車が関わる人身 事故件数		成果指標件	21.	0.			
秩父市お車両を運転する高齢 者が当事者となっている事故件		成果指標件	30.	0.			

▲ #	本事業を構成する事務事業の実績◆					1			
	本事業を構成する事務事業の美積▼		+1: +1				古水古	#-==:/==	
枝	± 75 ± 14 5		指標 標事業費(円	\	目標値(上段)	種類	事務事業		重
番号	事務事業名		6年度決算額		実績値(下段)	単位			点化
	ı						事業のプロスト		10
01	· 		全教室実施	1		活動指標	A 維持		
			10,721,955 全啓発活動		98.	回 活動指標	稚博; B		
02	交通団体補助事業	1,208,000			41.	1	維持:		0
			全啓発看板		_	活動指標	A		
03	まつり・危険箇所等看板設置事業	114,356			12.	件	維持		
0.4	自転車ヘルメット着用促進事業	指標:補助件	<u></u> +数		480.	活動指標	С		<u> </u>
04	日虹甲ベルグが有用促進事業	944,000		800,000	205.	件	拡大	拡充	0
05	│ ¦ │ ¦後付け安全運転支援装置設置費用助成事業	指標:補助件		- -	5.	活動指標	Α		
		0	89,000	500,000	4.	件	維持	維持	
06		指標		1		1			
		+F. +# '				<u> </u>	- !		
07		指標		1			1		
	:	指標:]		<u> </u>	i		
08		10 1/4					1		
		指標:							
09									
10		指標							
10	!					<u>]</u>			
11		指標		1		1			
		11-1= I				<u></u>	1		
12		指標				1			
		指標		<u></u>		!	1		
13		コロゴホ					1		
	;	指標:				1			
14							!		
	(参考) 最終予算額(円)	12,075,000	14,159,000		【重点化欄		- Alle	- Lu •	,
	事業費の合計(円) (A)	10,130,076	12,428,875	9,214,000	評価時点り ◎:特に重	V降の事 点化が	・ 悪事業(1	可性かり つ以内	1) っ
	財 国庫支出金				〇:重点化	必要事:	業(1つ以	(内)	,
	│ 源				△:劣後化 ¹ ▲:特に劣				1)
	四 「その他特定財				r# 14.4	×	× C,E		C
		10,130,076 1.00人	12,428,875 0.90人		果維持の	×	х В		×
		1.00 人	U.5U.A		(0) (4.				

成果の方向性 完了 × D × D × × 完了 皆減 縮小 維持 拡大 コスト投入の方向性

× С

1.00人 5,808,791

4,720,485

15,938,867

2.60人

(B)

(A)+(B)

0.90人 5,524,534

7,665,742

17,953,409

2.87人

(円)

正規職員

会計年度任用職員

(事業費に含む)

事業費合計(人件費込み)

•	勯	Œ4	卌	
▾		ГΙ	ш	•

▼ 計1 Ш ▼	
評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 交通安全教育・啓発活動を実施して悲惨な交通事故を1件でも減らすという本事業の意図を勘案すると、活動指標としての「交通安全教室参加者数」、成果指標としての「秩父市内の交通死亡事故件数」を設定することは適切。交通死亡事故「ゼロ」が本事業の目標である。令和6年は、交通死亡事故は0件であった。
事務事業の妥当性	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 本事業は、悲惨な交通事故を1件でも減らすための「ソフト面」の整備・啓発を中心に行うものである。その観点から事業01で「交通指導員の委嘱と交通安全教育担当指導員の任用を行い、交通安全教育・立哨指導を強化する」こと、事業02で「交通安全ボランティア団体を支援する」こと、事業03で「地元町会からの要望に基づき、交通危険箇所に啓発看板を設置する」ことを実施することは妥当である。
実施王体の妥当性	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 交通安全教室等を実施し、市民に交通安全教育を行うにあたり、交通指導員の任用などを市が行うのは妥当である。同様に交通安全啓発活動に取り組むボランティア団体を支援するのは、より幅広い交通安全啓発に寄与するため妥当である。 交通看板を設置するにあたって、交通危険箇所を日常的に実感しているのは市民であり、その声を要望書として地元町会から提出してもらうことは妥当である。

	地元町会から提出してもらうことは妥当である。											
◆改善提案◆				Action								
新規に実施する事	事務事業名			事業の	の概要							
1												
表面の「基本事業を	構成する事	务事業」の重点化欄で、◎、	Ο, Δ.	、▲を選択した理由	、また上欄の	新規事業を実施する効果等を記	述					
	また、事業021					・メット着用への関心が高まってい な支援をすることで交通安全対策						
改善のため休廃止する事務事業名 休廃止する理由												
改善の方向性(具体	本的な改善提:	案)を記述(改善内容、始期	、終期	等)		己入した改善提案(上)とその実施状況						
予算を伴わない	令和6年度はこっていない事故は全国	ナる高齢者の交通事故死者 50名であった。こどもの死亡 が、登下校中のこどもが巻 で多発している。また、自転	t直近5年間は起 れる痛ましい交通 メットの正しい着用	た。こどもの死亡事故れる痛ましい交通事故 指導するなど、各町会	者の交通事故死者数は今和4年度は0名、令和5年度で 北自通5年間は起こっていないが、登下校中のことも、 故は全国で多発している。また、自転車ヘルメットの正し と、各長寿クラブ、市内各保育所、幼稚園、小学校及び 教室の実施を呼びかける。	が巻き込ま しい着用を						
短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	を指導するない学校及び学ける。	など、各町会、各長寿クラブ 学童保育室に対して交通安	、市内名 :全教室	S保育所、幼稚園、 ○の実施を呼びか	事故件数は0件	交市における高齢者、子供の交通死亡であった。子供を対象とした交通安全教者を対象とした交通安全教者を対象とした交通安全教室は35回実	改善状況					
予算を伴う	力義務が課る おり、補助金 着用促進事業	日よりすべての自転車利用された。市民の自転車へル。 された。市民の自転車へル。 への関心も高まっているこ 業」を拡充し、ヘルメットをた もらえるよう適切な教育を行	メット着。 とから、 -だ着用	用意識が高まって 「自転車ヘルメット	カ義務が課され おり、補助金へ ト着用促進事業 正しく着用しても	よりすべての自転車利用者にヘルメットのた。市民の自転車ヘルメット着用意識が活の関心も高まっていることから、「自転車へ」を拡充し、ヘルメットをただ着用するだけ いるるよう適切な教育を行う。	高まって トルメッ					
取り組む改善提案	しく相用して	っ りん のよ ブ旭 別 な 教 目 を 1]	17.		た。自転車ヘルメ	転車ヘルメットの正しい着用方法を指導でき ルが着用義務化されたR5年度は自転車ヘル 加金の申請が急増したが、令和6年度は例年並	改善状況					
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案	染予防対策で いく。	事故を1件でも減らすため、 を徹底しながら、継続的な往			染予防対策を徹いく。	を1件でも減らすため、関係団体とも連携 は底しながら、継続的な街頭啓発活動を強 し、継続的な街頭啓発活動が実施できた	化して					
行政改革大綱推進項	目											
6-1-(3) 行政のデジタル化		デジタル化導入数		7-1-(1) 事務及び人事の効率	化·適正化	PPP·PFI·包括外部委託等導入数	件数 0					
改善により見込まれ	こる効果、住民	<u> </u> これの影響に対するフォロ−	_									
交通事故の減少及 自転車事故の致死	び事故被害の 率は、ヘルメ _、)軽減を図ることにより、市!	民をはじ 音である	ことから、自転車へ	、ルメット着用作	いのちと安全を守ることができる。 促進を図るため、自転車ヘルメット	また、 - 購入					

基本事業執行責任者 (担当課長名) 熊木克典 0494-26-1133



基本事業評価シート(主要な施策の成果報告書)

			(土	安な	ル 東	の成	宋 牧 1	古 昔 /			
基本	事業コード	0403000	05			担当課所	名 市民生	<u> </u>			
基本	事業名	男女共同	参画推進事	 業							
総の											
合位		<u> </u>									
振 置 計 づ	政策		安全なまちづくり								
計り画け	施策	3 市民	協働と情報共有	•				総合振	興計画	56 ページ	
		秩父市男女:	共同参画計画「20)22デュエ [、]	ットプランちち	ぶ」に基づき、	. 男女共同参	画社会の実現	に向け	た事業を実施	色
基本	事業の概要										
<u>+</u> ,	- 4	士兄.士啦号	1								
<u>対</u> 意		市民・市職員									
	図 (のようにしたいか)	男女共同参问	画社会の実現に「	句けて。男	女共同参画に	こついての意	識を持ってもら	らい、学習を済	Rめる。 		
		lle lle lee	11-1	種類	5年度	評価年度(6年度)	8年度			
基	本 事 淳	利 標	指標の算式	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他団化	体の指標(数	値)
	È·講演会等	への参加者		成果指標	211.	230.	168.	230.			
数				<u> </u>							
									<u> </u>		
◆基	本事業を構	成する事務事	業の実績◆								
枝						指 標		目標値(上段)		事務事業評価	重
番		事務	事 業 名			事業費(円		実績値(下段)	8	8年度以降の	点
号						6年度決算額	7年度予算額	大根胆(下权)	単位	事業の方向性 コスト: 成果	化
01	; 男女:	共同参画週間	事業		指標:講演会		- 1		成果指標	В	
•		71-7 D Z H			68,412		496,000	61.	-	維持維持	
02	いきし	いき市民フォー	-ラム事業		指標:講演会 100,000		0		成果指標	A 維持:維持	
						 会等参加者数	U	78.	人 成果指標	雅特;稚特 B	
03	男女	共同参画啓発	事業		79,065		0	29.		維持:拡充	0
	1 - 1	u = 4 = 14 14	TT 167 == 216			·開催·参加回	1		活動指標	Α Α	
04	男女	共同参画推進	·		0	0	0	5.		維持維持	
05					指標		- J				
	<u> </u>								<u> </u>	i	
06					指標:		1			<u></u>	
	- ;				指標:		<u> </u>		-		
07	;				1日1末,]			- ;	
00	- ;				指標		<u> </u>				
08											
09					指標	[7	1			
	<u>i</u>				+6+番「		<u> </u>		 		
10					指標:]		 		
	- 				指標		<u>J</u>		† †		
11											
12	i				指標						
12											
13					指標	-	7		<u> </u>		
	- i				+6+番 '		<u> </u>		 	i	
14					指標:]			:	
	(参老))最終予	算額(円)		502,000	502,000		 【重点化欄]		
		事業費の		(A)	247,477		496,000	評価時点以	降の事業	業の方向性から	
			財一軍庫			.,	.,	I ◎:特に重が ○:重点化が		事業(1つ以内 三(1つ以内)	1)
			財場支	出金				△:劣後化	可能事業	(1つ以内)	• \
			🖺 その他	特定財						事業(1つ以内	
			一般	財源	247,477		496,000	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	× × ×		C
		正規職	業 <u>務</u> 人件	量 費(B)	0.50人 2,943,005	0.60人 3,683,023		方権小	× ×	C ×	×
		会計年度任月	用職員 業 務	量	, , , , , , , , ,	, , , , , , ,			X D		×
	市业世	(事業費に含		費 (A)+/D)	2 100 400	2.054.401			完了 皆	減縮小維持	
	争耒賀	合計(人件費)	込み) (円)	(A)+(B)	3,190,482	3,954,401	<u>J</u>		コス	ト投入の方向性	Ξ

◆評価◆	
評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
基本事業指標の分析	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか?本事業の目的は、市民の男女共同参画意識向上と理解を深めることを目的としている。「学習会、講演会等への参加者数」を指標としたことは、市民の関心度が反映されるので妥当である。6年度の実績値が目標値に届かなかったことについては講演テーマや講師の選定が参加者のニーズにあまり沿わなかったことが想定される。参加者のニーズに合うように講演テーマなど関係団体と調整していく。
基本事業を構成する 事務事業の妥当性	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 仕事・子育てなど多様な分野で男女共同参画の果たす役割は大きい。年2回の大規模な講演会や学習会、担当 職員の研修を通じて男女共同参画意識の向上を図っており、この4事業は妥当である。
実施主体の妥当性	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 市内の各種女性団体の代表が集まる「ちちぶ共同参画協議会」が本事業に関与する役割は大きい。今後も適切な連携を図りつつ事業を実施していく。
◆改善提案◆	Action
新規に実施する事務事:	業名
	する事務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述
	えで、関係団体と協働で実施する講演会を通じて啓発を進めるのが重要と考え事業02を重点化した。多くの方が し、啓発活動を進めていきたい。

新規に実施する	<u>事務事業名</u>			<u> </u>)概要			
 表面の「其太事業な	構成する事	 務事業」の重点化欄で、◎、	Ο Λ	▲を選択した理由	また ト欄の	新規事業を宝施する	る効単等を記る	术
男女共同参画を進	めるうえで、関	係団体と協働で実施する						
参加をする講演会を 	を開催し、啓発	発活動を進めていきたい。						
改善のため休廃止す	る事務事業名			休廃止す	トる理由			
			, , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , </u>		, , Inn -			
改善の方向性(具体		案)を記述(改善内容、始期				記入した改善提案(上)と		
		画週間講演会・いきいき市」 曽やすため、アンケート等に				週間講演会・いきいき市民 ○すため、様々な媒体を用		
	握し、また様	々な媒体を用いた広報や、	団体等	を通じた参加の働		きかけ等でPRを強化し、		
予算を伴わない	きかけ等でP	Rを強化し、男女共同参画	の啓発を	進める。	圧める。			
短期的(1~2年)に 取り組む改善提案						体を用いた広報や、団体		改善
4.7.11.10 以日及宋					会参加の働きか	いけを実施しPR強化に努め	DT:.	状況
								0
		資会において、関係団体と連				において、関係団体と連携		
		なおかつ参加してもらえる。	ような内	容等で企画し、男		おかつ参加してもらえるよ)理解を深めてもら <mark>う</mark> 。	フな内容寺で企画	当し、男
予算を伴う	女共미参門*	への理解を深めてもらう。						
短期的(1~2年)に						して「秩父の文化と伝統」		
取り組む改善提案					材に講演会を実	孫 施し、男女共同参画の啓	発に努めた。	改善 状況
								O
	男女共同参i	画事業への参加者は高齢	当が多い	ことから、若年層	男女共同参画事	事業への参加者は高齢者	が多いことから、)
	にも多く参加	してもらえるような講演会や	学習会			てもらえるような講演会や 共同参画の啓発を進め		画し、幅
	広い世代へ	男女共同参画の啓発を進め	る。		はいたいいカタ	八回夕四の古元を座の	ο.	
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案					議演会に加え	若年層の市民向け学習会	た開催した ご	
双ツ祖 5 以 苦 掟 条						石平層の市民向け字音気 事業を通じて男女共同参画		
/= TL=L ++ 1 /= 1// \" =								
行政改革大綱推進項	.目							
6-1-(3)		デジタル化導入数	件数 7	-1-(1)		 PPP•PFI•包括外部	季	件数

デジタル化導入数 PPP·PFI·包括外部委託等導入数 行政のデジタル化 事務及び人事の効率化・適正化 0 改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 講演会や講座等に老若男女問わず幅広く参加できるよう内容を検討することにより、市民への意識啓発に繋げることができる。また、団体との協働により、団体の活性化を図ることが期待できる。

基本事業執行責任者 (担当課長名) 能木克典 0494-26-1133
--



基 本 事 業 評 価 シ ー ト (主要な施策の成果報告書)

				(土	安 な	他 束	の成	未報	古 昔 /				
基本	事業コード	0403000	06				担当課所	名 市民生	活課				
基本	本事業名	姉妹都市	ӯ∙友タ	好都市:	交流事	業							
総の	分 野	5 社会	其般										
合位 振置	政策	<u> </u>		まちづくり	ı								
興 ^直 計づ	施策			<u>よろうへ</u> 情報共有		WV V T COLUMN 20 75							
画け	ル 東	3 (印氏)	が関ぐ	月報六年		総合振興計画 56 ページ							
基本	事業の概要	市民及び姉姉	妹都市・	∙友好都市	市民相互	の市民レベル	レでの交流を 打	推進する。					
奺	象	市民及び姉妹	妹都市(の市民									
意 (対象をと	図 ごのようにしたいか)	市民レベルで	での交流	た推進し	、両市のス	友好関係を維	持する。						
	本 事 業		指标	票の算式	種類 単位	5年度 過年度実績値	評価年度(6年度) 実績値	8年度 目標値	他団	団体の指標(数	(値)	
	ニ活動している 『声数	5姉妹都市・			^{成果指標} 都市	3.	8.	4.	7.]	
<u>友好者</u>	<u>р巾釵</u> 〔遣参加学生				有 [31]] 成果指標			0					
カサクトル	心追梦加子生	八奴			人		8.	8.					
			<u> </u>										
											<u> </u>		
A #	★ 市 # + # -	北十7 古沙古	上	/生 ▲		1				<u> </u>			
	小甲未 を情力	<u> </u>	未の天	[1]▼			指標		目標値(上段)		事務事業評価		
枝 番		事務事	事 業	名			事業費(円			種類	8年度以降の	重点	
番号		- 100		н			6年度決算額		実績値(下段)	単位	事業の方向性コスト! 成果	化	
0.1		******************	±₩			指標:各国際	際交流協会事	業実施回数	3.	成果指標	A		
01	国際多	交流団体支援	争美			500,000			2.	回	維持維持		
02	: :姉妹2	支好都市交流	事業				到受入·派遣回	7		成果指標	B		
						511,503 指標 国内如		1,276,000	1.		維持、拡充		
03	国内如	市妹都市交流	事業			1,050,396		40.000		成果指標 都市	A 縮小:維持		
			Alle.			指標:参加力		40,000		成果指標	B		
04	青少年	F海外派遣事	莱			0		0	8.		維持拡充	0	
05						指標		- -					
						北上市		<u> </u>			!		
06	į					指標		1					
07						指標		<u> </u>			· ·		
07	!												
08						指標		7		1			
	!					指標:		<u> </u>		<u> </u>			
09						10.11/2							
10	:					指標		·					
10						It is							
11						指標		<u> </u>		1	ļ.		
						指標		<u>u</u>		J			
12						,,,,,,							
13	-					指標							
, ,	:					北井市「		<u> </u>		<u> </u>			
14						指標:		i i					
	(参考)	最終 予	算 額	(円)		2,725,000	3,824,000		 【重点化欄				
			合計	(円)	(A)	2,061,899		2,116,000	評価時点以	降の事	業の方向性か 要事業(1つ以内		
			財源内	国庫 3 県 支 地 カ	出金				〇: 重点化; Δ: 劣後化ī	必要事 可能事	要事業(1つ以内) 業(1つ以内) 業(1つ以内) 能事業(1つ以内		
			訳	その他 一 般	財源	2,061,899	3,045,980	2,116,000	成 拡充 果 維持		× C,B B,C× B A		
		正規職員	 員	業務	量 費 (B)	0.60人 3,531,605	0.70人 4,296,860		の一縮小	×	x C x	×	
		会計年度任月		業務	量	3,031,000	4,280,000		向 休廃止 性 完了	X D	D	×	
	± ** #	(事業費に含	含む)	人件	費	E 500 50 :	7040045		11 161	完了	皆減 縮小 維持	拡大	
	事業費1	合計(人件費)	△み)	(円)	(A)+(B)	5,593,504	7,342,840	IJ			スト投入の方向	性	

◆評価◆												
評価の視点				とって、どのような問題点を読み取ることができるか。								
基本事業指標の	本事! 姉妹都 は多し	本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 事業は、秩父市と姉妹都市・友好都市との市民レベルの交流を支える事業となっており、その指標として国内 妹都市数や海外派遣参加人数を設定したのは適切である。姉妹都市・友好都市数は、同規模人口の市として 多いほうだが都市交流事業が休止状態の姉妹都市・友好都市もある。提携解消も含め協議を行っていく。令 16年度においては、派遣について、1団体実施した。										
基本事業を構成事務事業の妥当	本事 の姉妹		わる市民団体	か?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 本を支援する事業・国外の姉妹都市交流事業・国内 设定していることは適切である。								
実施主体の妥当	市民し	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 市民レベルでの交流を支えるのが本事業の本旨であるため、主体となる民間団体を支援していく。また、市との行政間の関わりもあることから、市として適切に連携を図ることは必要である。										
◆改善提案◆		$ \sqrt{} $	Action									
新規に実施する事	事務事業名		の概要									
	市から姉妹者			1、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述 を派遣し交流事業を行ったため、「04青少年海外派								
改善のため休廃止す	る事務事業名		休廃止	する理由								
į												
改善の方向性(具体		案)を記述(改善内容、始期、終期等)	H 0 ++ ++ *17	5年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下) 国際・国内交流を市民レベルで進めるために、国内外の姉妹都								
予算を伴わない 短期的(1~2年)に	市との交流は	:流を市民レベルで進めるために、国内: 犬況などを市報等に掲載し、多くの市民!		市との交流状況などを市報等に掲載し、多くの市民に理解して らう。								
取り組む改善提案				6年ぶりに青少年海外派遣事業を実施し、8名の中高生をアンチオックに派遣し、国際交流を市民レベルで進めた。								
予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案												
	· *											
交流が休止状態の都市との協議を継続する。												
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案				秩父市の意向を相手方に伝えているが、相手からの回答待ち 状態である。								
行政改革大綱推進項	目			II								

6-1-(3) 行政のデジタル化 件数 7-1-(1) デジタル化導入数 PPP·PFI·包括外部委託等導入数 事務及び人事の効率化・適正化 0

改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 国際・国内交流における訪問団交流等が再開されることが見込まれるため、民間交流をはじめとする交流活動の継続を図る。

基本事業執行責任者 電話番号 熊木 克典 (担当課長名) 0494-26-1133



基本事業評価シート

(ソ			更な	施策	の成		告 書)			
基本	事業コード	0404000	01			担当課所	名 消費生	活センター			
基本	事業名	消費者行	页政事業								
総の合位	分 野	5 社会	基盤								
振置	政策	1 安心	安全なまちづくり					_			
ハ 計づ 画け	施策	2 安心	安全な市民生活					総合振	興計画	54 ページ	;
基本區	事業の概要	半井ナエト	の消費生活啓発教材 ンターの設置・消費者							きする 。	
対象をと		秩父地域1市 秩父地域1市	ī4町住民 ī4町住民を消費者初	捜害から	ら守り、消費生	活の安全性を	を向上して、自	日立した消費者	音を育 原	成する。	
		! 		種類	5年度	評価年度(6年度)	8年度	<i>I</i> # ==	はの比無(粉	古法)
- 基	本 事 第	美指標 —————	指標の算式	単位 成果指標	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	100]体の指標(数	.1旦)
消費者	生活相談受	:付件数		件	453.	430.	420.	430.			
				L							
◆基	本事業を構成	成する事務事	業の実績◆			- ا					
枝		市 3 9 -	± ₩ 夕			指標 標事 (円)		目標値(上段)	種類	事務事業評価 8年度以降の	重
番号		す	事業名		 	6年度決算額		実績値(下段)	単位	事業の方向性 コスト: 成果	点化
		t				等参加者数	1 12 7 71 112	250.	成果指標	コ <u>スト</u> ; 放果 A	
01	消費	者行政事業			568,537	587,343	924,000	269.	人	維持維持	
02	; ¦消費 [;]	者生活相談事	業		指標:相談受				成果指標	В	0
					6,323,066	8,385,521 全利用事業実		420.	人 成果指標	維持:拡充 A	
03	消費	者団体支援事	業		120,000	120,000	120,000	6.	件	維持:維持	
04					指標:		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
04					+6.+==.					į	
05	į				指標:					;	
06	- 				指標:	<u> </u>				,	
00	<u> </u>				15 IT 1					ļ	
07					指標:					;	
00	- i				指標					'	
80											
09	į				指標:	1		1		:	
10	<u> </u>				指標:		<u> </u>			:	
10					II. IT.						
11	į				指標:	1		1		:	
10	:				指標:		<u> </u>			:	
12											
13					指標:	1				:	
1.4	<u> </u>				指標:					:	
14	i							/= L :: '*			
	(参考)			(4)	8,062,000	10,543,000	10.000.000	【重点化欄 評価時点以	降の事	業の方向性か	ь
	事	業費の	国庫支b	(A) 出金	7,011,603	9,092,864	10,222,000	◎:特に重点	点化必要	要事業(1つ以内 業(1つ以内)	1)
			場 県 支 出	金	3,386,310	533,200	284,000	△:劣後化す	可能事業	業(1つ以内)	٦)
			内その他特別	定財	848,000	2,008,000	2,274,000	▲:特に劣征		能事業(1つ以内 ×	
			パ 一般財	· 源	2,777,293 0,60人	6,551,664 0,60人	7,664,000	果維持	×	х в А	×
		正規職	^只 人 件 費	(B)	3,531,605	3,683,023		方 病 体廃止		x C x	×
		会計年度任序 (事業費に			1.44人 5,984,059	1.43人 5,953,590		性完了		× × * × * * * </td <td>× · 拡大</td>	× · 拡大
	事業費	合計(人件費)	込み)(円) (A)+(B)	10,543,208	12,775,887				スト投入の方向	

♦	評	価	♦

❤ 評1四 ❤	
評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
基本事業指標の分析	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? この事業は、1市4町民(秩父市、横瀬町、皆野町、長瀞町、小鹿野町)の消費生活の安全性を高める事を目的と するため、指標には相談受付件数を設定した。今年度の相談件数は420であった。この相談件数は、氷山の一 角であり、実際はどこに相談してよいかわからず泣き寝入りしている人もいると推測される。
基本事業を構成する 事務事業の妥当性	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 地域住民の消費生活に関する問題を解決するために、平成22年4月に消費者センターを設置し、平成27年から は消費生活相談員を1人増員し、消費生活相談体制を強化し実施している。さらに、秩父市オリジナルのリーフ レットや啓発品の作成・配布を行ったり、出前講座を行い、悪質商法の手口や消費者センターのPRをしている。 住民が安心・安全に消費生活を送るためには必要不可欠な事業である。
実施主体の妥当性	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 消費者行政の推進は、消費者基本法に定められた自治体の責務である。また、消費者教育推進法により、幼児 期から高齢者まで段階的に消費者教育を行うことが自治体の義務となった。そのため、市の関与は妥当であり、 国や県、消費者団体等とも連携して事業を実施する必要がある。

◆改善提案◆				Action				
新規に実施する	事務事業名			事業0	の概要			
表面の「基本事業を	を構成する事	務事業」の重点化欄で、◎、	、○、△、▲を選択	した理由	、また上欄の	新規事業を実施	する効果等を記	述
		、実際はどこに相談してよじっている。今後も消費生活も						
改善のため休廃止す	る事務事業名			休廃止す	する理由			
改善の方向性(具体		案)を記述(改善内容、始期					上)とその実施状況	
予算を伴わない 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案	て、引き続き 用してもらえ 発記事協力	防止のため市や県で作成し イベント等での配布や見守 るよう提供する。また、他課 などを通して啓発を行ってい	い活動を行う団体等 関所で作成する冊子	等に活 ² 等へ啓	ついて、他課所で会や民生委員等し、周知に努めて事事で作成し体のイベント、出	のイベントや出前講師地域の見守り活動にいく。 た啓発パンフレットを 前講座やセミナーな 委員へも配布し、地	座等での配布に加え に利用してもらえるよ と他課所や消費者団 よどでの配布した。ま	こて、自治はう提供
予 算 を 伴 う 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案	所に働きかり	F者向け消費者教育につい けを行っていく。	て啓発できるよう		所に働きかけを 新入職員向けの	行っていく。 消費生活出前講座	Oいて啓発できるよう 	
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案		談員の育成及び資質向上			実務経験を積んれる研修や研究 た。また、今後の	会などにも積極的に	上 ん、国民生活センタ こ参加してもらい育成 担い手確保のための	に努め
行政改革大綱推進項	[目							
6-1-(3)		デジタル化道 λ 数	件数 7-1-(1)			PDD PFI 匀纴/k	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	件数

8 事務及び人事の効率化・適正化 行政のデジタル化

改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー

消費者の悩みや問題を解決するための消費生活相談が実施できる。若年者向け消費者教育を推進することで、自立した消費者を育成し、 また消費生活相談員が研修会等に参加をし資質の向上を図ることにより、消費生活において近年増加するインターネット利用の拡大、若 年者のトラブル、キャッシュレス社会の広がり等の問題も軽減することができる。

基本事業執行責任者 電話番号 熊木 克典 (担当課長名) 0494-25-5200



基 本 事 業 評 価 シ ー ト (主要な施策の成果報告書)

((主身	要 な	施策	の成	果報台	吉 書)			
基本	事業コード	0405000	01			担当課所	名 市民2	スポーツ課			
基本	本事業名	スポーツ	振興事業								
総の	分 野	3 子育	て·教育								
合位 振置	政策		<u>・・・・・</u> 教育の充実								
計づ	施策		<u> </u>					総合振	興計画	44 ページ	;
画け	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				雄士四儿 887	大田 壮 杉田 畑	ナン軍 単 バマナ				
基本	事業の概要	市民の人ホ-	一ツ活動の促進に著	デ 与し、i	競技団体・関1	糸団体が円消	で連名かでき	さるよう必要な	援助を行	(T つ 。	
交		スポーツを行	う団体等								
記 (対象をと	三 図 どのようにしたいか)	円滑にスポー	ーツを行えるようにす	する							
		集 指 標	指標の算式	種類 単位	5年度 過年度実績値	評価年度(6年度) 実績値	8年度 目標値	他団	体の指標(数	(値)
	金支出団体(如 スポ協・スポ少			投入指標 団体	14.	18.	16.	18.	i		
<i>///</i> /////////////////////////////////	ハハ 励 ・	· レノ(333)		山竹							
									İ		
★並	本事業を構成	おする事務車	坐の宝結▲	1	1				<u> </u>		
	ナデオで消費	<u>^ 1 0 平 1カ 尹</u>	<u> </u>			指標		目標値(上段)	1手 尖工	事務事業評価	壬
枝番		事務	事 業 名			事業費(円)		性類	8年度以降の	重点
号					5年度決算額	6年度決算額	7年度予算額	実績値(下段)	単位	事業の方向性 コスト: 成果	化
01	; ; 7 18 -	-ツ推進審議:	全 問從車業		指標。審議会	≩開催回数	1		活動指標	Α	
- 01		71世世田成	女所催乎未		70,800		116,000		-	維持維持	
02	スポー	-ツ推進員等	活用事業		指標 活動回 1,617,782		1,817,000		成果指標	B 維持:拡充	0
							1,617,000		投入指標	种的	
03		团体助成事業			7,258,000		6,057,000	3.		維持:維持	
04	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゠	-ツ奨励事業			指標対象性	+数			活動指標	Α	
	12/1	ノ大脳サネ			642,679					維持維持	
05	スポー	-ツ交流事業			指標 ; 姉妹者 440,000	形市交流団体 520,000	7		成果指標	A 維持:維持	
					指標:	320,000	700,000	10.		ME14 , ME14	
06										į	
07					指標		7			,	
	:				指標		<u> </u>			:	
08					TH DK						
09					指標						
33					北上市「				 		
10					指標		1		<u> </u>	1	
4.4					指標		<u> </u>				
11											
12					指標		1		<u> </u>		
					指標:		<u> </u>		-	:	
13]口' 亦(
14	!				指標						
	(参考)	最 終 予	算額(円)		10,600,000	9,452,000		【重点化欄		****	
	事	業費の		(A)	10,029,261	8,711,336	9,329,000			業の方向性か 事業(1つ以内	
			財 国庫支	出金				〇:重点化。 Δ:劣後化	必要事業	(1つ以内)	
				債						(1つ以内) 事業(1つ以内	4)
			内 その他特 一般 則	定財 1 源	10,029,261	8,711,336	9,329,000	成 拡充 果 維持	× ×		
		正規職	業務。量人件費	(B)	0.95人	1.00人	,==,,=30	ー 無 維持 の 一 縮小	× × ×		×
		会計年度任用	用職員 │業 務 量	[(R)	5,512,836	6,138,371		向 休廃止 性 完了	× D		×
	± .411. #	(事業費に	含む) 人 件 費	Ì	45.545.55	44046===		1 76 1	完了 皆	減 縮小 維持	拡大
	事業費1	合計(人件費)	込み)(円) (A	()+(B)	15,542,097	14,849,707	<u>J</u>		コス	ト投入の方向	生

評価の視点										
				たって、どのような問題点を読み取ることができるか。						
基本事業指標の分析	スポー の活動直結し	ーツの振興を円滑に行うため かを支援している。これらの 、ている。姉妹都市交流につ	か、スポーツ協会に加盟す 団体には多世代にわたり ついては団体同士の交流の	標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? る競技団体やスポーツ少年団、レクリエーション協会 多くの加入者がおり、円滑な運営がスポーツの振興に D機会となり、スポーツ振興の指標として適切である。 り姉妹都市交流を実施することができた。						
基本事業を構成する 事務事業の妥当性				か?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 本が活動でき、意図を達成できている。						
実施主体の妥当性	の関与の仕方は適切か? ぞれ運営面で自主自立した団体である。市からの助 :は適切である。									
◆改善提案◆										
新規に実施する事務事	業名		事業(の概要						
ニュート	ナス主系		○ △ ▲ 左翼切した理け	日、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述						
スポーツ推進委員は、主 ポーツの普及を行うなど	に市が <u>:</u> 也域の2	主催するイベントの係員とし	して協力しており、また、地 を果たしている。今後も各	はスポーツ・レクリエーションの指導、助言、ニュース 委員の自主性を高め、スポーツ推進委員が主体とな						
改善のため休廃止する事務	宝			する理由						
!	77.7		 	7.0在山						
712 1712 1711	改善提:	_ 案)を記述(改善内容、始期		5年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)						
連携	して情報	1増加のため、スポーツ協会 対象信をするとともに、ニュー 会の実施及び実践機会の 「全体の振興を図る。	ースポーツの知見を深め	修会などに積極的に参加するよう声掛けをする。 スポーツ推進委員の研修会などについては積極的に周知を行ったことで、参加ができたものもあった。						
連携 るため 予算を伴わない 短期的(1~2年)に	して情報	発信をするとともに、ニュー 会の実施及び実践機会の	ースポーツの知見を深め	修会などに積極的に参加するよう声掛けをする。 スポーツ推進委員の研修会などについては積極的に周						
連携 るため 予算を伴わない 短期的(1~2年)に	して情報	発信をするとともに、ニュー 会の実施及び実践機会の	ースポーツの知見を深め	スポーツ推進委員の研修会などについては積極的に周 知を行ったことで、参加ができたものもあった。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、						
連携 を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案 予算を伴う 短期的(1~2年)に	して情報	発信をするとともに、ニュー 会の実施及び実践機会の	ースポーツの知見を深め	修会などに積極的に参加するよう声掛けをする。 スポーツ推進委員の研修会などについては積極的に周知を行ったことで、参加ができたものもあった。 本書						
連携 を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案 予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案 中長期的(3~5年)に	して情報	発信をするとともに、ニュー 会の実施及び実践機会の	ースポーツの知見を深め	修会などに積極的に参加するよう声掛けをする。 スポーツ推進委員の研修会などについては積極的に周知を行ったことで、参加ができたものもあった。 本書						
連携 を伴わないに 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案 予期的(1~2年)に 取り組む改善提案 中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案	して情報	発信をするとともに、ニュー 会の実施及び実践機会の	ースポーツの知見を深め 提供をすることで、その普	修会などに積極的に参加するよう声掛けをする。 スポーツ推進委員の研修会などについては積極的に周知を行ったことで、参加ができたものもあった。 改善状況 なき、状況 なき、状況						
連携るためでは、	して情報の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	及発信をするとともに、ニュー会の実施及び実践機会の 会の実施及び実践機会の 会体の振興を図る。	件数	修会などに積極的に参加するよう声掛けをする。 スポーツ推進委員の研修会などについては積極的に周知を行ったことで、参加ができたものもあった。 改善状況						

活性化につながる。

基本事業執行責任者 (担当課長名) 電話番号 0494-25-5230 木村 泰寛



基本 事 業 評 価 シー

	(左 4 5 5		声	が成の成		告書)			
基本	事業コ-	ード	0	405000)2				担当課所	名 市民2	パポーツ課			
基本	卜事業	名	スポ	゚゚゚゚ーツ	推進	事業								
総の合位	分	野	3	子育	て・教育	Ì								
振置計		策			教育の									
画け	施	策				スポーツの							44 ページ	
基本	事業の	細工田	スポー	-ツに親	見しむ環	境を整え、行	各種スオ	する各事業ま ペーツの振興・ める場所を提	たは、スポー 発展、市民の 供する。	ツ協会加盟団)健康増進を図	体が各種教] 図る。また、学	室を実 校体育	施することに。 育施設の開放	^{たり、} 利用を
対			市民、	各種ス	ペポーツ	′団体加盟者	員							
意 (対象をと	、 図 ごのようにしか	<u>()</u> たいか)	市のス	スポーツ	火振興及	ひ体力・技	能の向	上並びに健康	増進を図る					
基	本 事	業	指	標	指相	票の算式	種類 単位	5年度 過年度実績値	評価年度(目標値	6年度) 実績値	8年度	他団	団体の指標(数	(値)
推進事	工業参加	者数					成果指標	98,182.	110,000.	101,105.	110,000.			
							1							
]				<u> </u>		
	本事業	を構成	<u>する</u>	事務事:	業の実	績◆			指標		日堙店/上50%		車級車要部に	
枝番			事	発 国	事業	名		1	指 標)	目標値(上段)	種類	事務事業評価 8年度以降の	重点
号			7	121 -	r ~	T		5年度決算額	6年度決算額	7年度予算額	実績値(下段)	単位	事業の方向性コスト 成果	化
01	:4	建康運	動教'	室事業				指標:参加者				成果指標	В	0
	- ''	足冰足	3017	エデベ				27,600 指標 参加者		75,000	26. 120.	人成果指標	維持 拡充	
02		スキル	アップ	事業				309,880		0		人	完了:完了	
03		スポー	ツ教室	定等開係	崔事業			指標:団体数		·	26.	成果指標	A	
			-		E 7- X			400,000 指標 利用者		500,000	20. 110,000.	実施団体成果指標	維持 維持	
04	100	学校等	開放	事業				1,108,506	1,189,441	1,203,000		人	維持維持	
05	1	社会体	育事	務				指標:研修会 95.280	等参加回数 252.749	067.000		成果指標	A 維持:維持	
								95,280 指標:	252,749	267,000	4.	回	推行;推行	
06	:							IIa Im '					ļ	
07	:							指標		1			1	
08	:							指標					I	
	-							指標:						
09								1日1末						
10		_	_					指標		- ————————————————————————————————————				
	:							指標:		<u></u>			ļ	
11														
12								指標	l l					
13	:							指標		J				
	:							指標:						
14														
	(శై				算額合計	(円)	(A)	2,282,000	3,126,000	0.045.000	【重点化欄 評価時点以		業の方向性か	Ġ
		争	未 1	į U		(円) 国庫支	(A) 出金	1,941,266	2,109,032	2,045,000	◎:特に重,	点化必要	要事業(1つ以内 業(1つ以内)	
					財源	県 支 出 地 方	金債				△:劣後化	可能事	* (1つ以内) 業(1つ以内) 能事業(1つ以内	4)
					内訳	その他特	定財	1 0/1 060	2 100 020	2.045.000	成 拡充	X 11 円 F	能争来(T フ以) × C,B B,C	
			7	E規職		<u>一般</u> 業務 人件費		1,941,266 0.95人	2,109,032 0.95人	2,045,000	果維持の一線小		× B A	×
				年度任月		<u>人 件 費</u> 業 務 量	(B)	5,512,836	5,831,452		方 MR MR MR MR MR MR MR MR MR MR MR MR MR	×	D × × ×	×
	車:	業 弗 凸	(事	業費に含	含む)	人 件 費	()+(B)	7,454,102	7,940,484		II)C 1	完了	皆減 縮小 維持	拡大
	尹:	木貝口	ל) ומו	八十月月	<u> </u>	(11) ()	V1(D)	7,404,102	1,340,464	J			スト投入の方向	土

◆評価◆												
評価の視点		掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあた										
基本事業指標の分析	市やス 参加者	業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標ポーツ協会加盟団体がスポーツ振興、体力・技能の数を指標としていることは適切である。前年度よりもき続き事業参加への促進を図る。	向上を図ることを目的に実施しており、この推進事業									
基本事業を構成する 事務事業の妥当性	事務事業の妥当性											
事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 個々で競技するだけでなく、教授・伝授を通じてそれぞれがスポーツ推進への役割を担っている。運動機会 供し、競技人口を増やし、次世代に繋いでいくための取り組みに、市が関与していくことは妥当である。												
◆改善提案◆		Action										
新規に実施する事務事	業名											
		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •										
近年、運動機会の減少や となり、保健センターの協 たウィズコロナ・アフターコ	体力の(力により ロナ時(「、昨年に引き続き「健康運動教室」を開催した。この	きっかけとなるよう、秩父市スポーツ推進委員が中心 事業は、運動習慣の定着と健康寿命の延伸を目指し †推進への寄与が期待できることから、健康運動教室									
改善のため休廃止する事務	事業名											
02 スキルアップ事業		一定の目標、目的を達成したため。										
		善提案)を記述(改善内容、始期、終期等) 5年度左欄に記入した改善提案(上)とそ										
できる	らよう、よ	を昨年に引き続き実施し、運動習慣の定着が期待 り短期間で、回数を増やして実施する。内容につい 毎年楽しめるような教室を検討していく。	健康運動教室を昨年に引き続き実施し、期間は8月~11月の間で、運動習慣の定着が期待できるような間隔、回数で実施する。 昨年の参加状況を踏まえ、内容については健康増進が期待できる教室を検討していく。 健康運動教室を8月末~11月までの期間で全7回実施した。自宅にいてもできる運動やストレッチを指導していた。									
			だく内容の教室を開催した。 状況									
<mark>少なし</mark> 引き 予 算 を 伴 う	ハのがネ	医等の会場であるスポーツ健康センターの駐車場が ックとなっている。周辺土地の利用を視野に入れ、 場の確保に努めていく。	スポーツ健康センターの利用を促進する上で駐車場が少ないのがネックとなっている。現状、新しい駐車スペースを確保することは難しいが、周辺土地で駐車スペースとなるような場所を引き続き探していく必要がある。									
短期的(1~2年)に 取り組む改善提案			新たな駐車スペースを確保することは難しい。 改善 状況 ×									
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案												

6-1-(3) 行政のデジタル化

改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 事業内容を見直し、充実させることで、さらなる運動習慣の定着と健康寿命の延伸に寄与することができる。

デジタル化導入数

件数

7-1-(1)

事務及び人事の効率化・適正化

件数

0

PPP·PFI·包括外部委託等導入数

基本事業執行責任者 電話番号 木村 泰寛 (担当課長名) 0494-25-5230



基 本 業 評 事 価 シ

	5)				基本(主身		事 業 : 施 策	部 値の成		ー ト 告 書)				
基本	事業=	コード	04	05000	03			担当課所	i名 市民2	スポーツ課				
	こ事 き				大会開催事業	ŧ								
総の 合位	分	野	3	子育	 て•教育									
振置	政	策	3	生涯	教育の充実									
計づ画け	施	策	3	芸術:	文化・スポーツの打	振興				総合振	興計画	44	ページ	;
基本基	事業σ)概要	各種ス	ポーソ	ソ大会を開催するこ	とで、ス	ポーツを楽し	んでもらい、意	竞技力の向上	とスポーツ人	口の拡	大を図	1る。	
対		象	市民、市	市外者	省、競技団体									
意図 競技力の向上と競技者人口を増やすための機会を提供する								是供する						
基	本	事業	指	標	指標の算式	種類	5年度	評価年度(8年度	他回	体の打	指標(数	(値)
		ン大会				単位 成果指標	過年度実績値 388.	目標値 550.	実績値 352.	目標値 600.				
			の森チ	ヤレ		人成果指標								
			会参加			人	743.	1,100.	1,018.	1,300.				
ペタン	ク大会	参加チ	- 一ム数			成果指標チーム	205.	250.	118.	130.				_
													_	
◆其	本事当	業を構 帰	はする事	※本	」 業の実績◆	1	1				 1			
枝		. ~ C 117/3	· / UT	177	-1 > 13¢ ¥			指標		目標値(上段)	種類	事務事	業評価	重
番号			事	務	事業名			事業費(円 6年度決算額	7年度予算額	実績値(下段)	単位		以降の)方向性 : 成果	点化
01		: : : 生涯2	くポーツ	各種:	大会開催事業		指標。参加者		<u> </u>	550.	成果指標	,	A	
• •				H 11.	(A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A)		90,000 指標 実施団		90,000		人 成果指標		維持	
02		市民ス	パポーツ	大会	委託事業		690,000		870,000		団体		維持	
03					ズの森チャレンジロ-	- ド	指標:参加者		7-		成果指標	ı	В	0
		 	大会開	催事:	業		1,500,000 指標 参加者	1,500,000 ×*+	1,500,000		人 成果指標		拡充	
04		市民个	ペタンクス	大会開	昇催事業		230,000		0		チーム		B <mark>. 拡充</mark>	0
05							指標		<u> </u>					
		<u> </u>					指標				<u> </u>		!	
06		:					7日1示,							
07		:					指標							
		<u>:</u> :					指標		<u> </u>		<u> </u>			
80		:					111111							
09		:					指標		ì		<u> </u>		1	
10		<u>:</u>					指標		<u>]</u>		<u> </u>		:	
11		<u> </u>					指標		1		<u> </u>		:	
12		i					指標]		<u> </u>			
13		<u> </u>					指標				<u> </u>			
		!					指標:		<u> </u>		<u></u>			
14		!					JH IZK							
		(参考)			算額(円)	(*)	2,720,000	2,720,000		【重点化欄 評価時点以		業のナ	 i 向性か	'n
		事	業費	の	財工具庫支出源工作	1.鑫	2,510,000	2,400,000	2,460,000	 ○:特に重が ○:重点化が △:劣後化 ▲:特に劣 	点化必要 必要事 可能事	要事業(業(1つ) 業(1つ)	(1つ以内 以内) 以内)	勺)
					内その他特	定財		805,000		一一一一	× 10 H) F	ロデオ	- 1	1/

源内 訳 805,000 1,595,000 1.05人 6,445,290 2,510,000 2,460,000 1.35人 7,834,030 正規職員 会計年度任用職員

(事業費に含む)

(円)

(A)+(B)

事業費合計(人件費込み)

成果の方向性 完了 C,B B,C C × В Α × С × D × D × 完了 皆減 縮小 維持 拡大

コスト投入の方向性

8,845,290

10,344,030

◆評価◆											
評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業	業の意図を達成するにあた	こって、どのような問題点を読み取ることがで	きるか。							
基本事業指標の分析	競技者人口を数値化した指標であり	、適切である。毎年参加 型団体やレクリエーシ	票値の設定は適切か?また、実績値をどう考 旧者が多いイベントはR5年度より規模を ヨン協会加盟団体主催の市民大会は実 皆まえ、指標の目標値を見直した。	拡大して開							
	基本事業の「意図」を達成するため、事務	8事業は必要な事業のみ7 7	か?(過不足がある場合は、改善提案に記載	載する。)							
基本事業を構成する 事務事業の妥当性											
事業の開催を含め、運営主体は各主管団体が担っているが、市と調整しながら進めている。 実施主体の妥当性											
◆改善提案◆		Action Action									
新規に実施する事務事	業名	事業の	D概要								
			、また上欄の新規事業を実施する効果								
			模、内容等をよく検討しながら実施する 26」の競技種目のペタンクの会場地に								
	技人口の拡大を目指し、普及に努め、		20]の税权性日のベブングの云場地に	大人川が送は							
改善のため休廃止する事務	事業名	休廃止す	する理由								
	收善提案)を記述(改善内容、始期、		5年度左欄に記入した改善提案(上)とその5 チャレンジロードレース大会のコース、								
, -	ンジロードレース大会のコース設定や	2 参加負か参加してい	 								
予算を伴わない	方々にとって魅力的な大会となるよう	検討していく。	大を検討していく。								
	方々にとって魅力的な大会となるよう	検討していく。		部門数の拡 でする みきること 改善 状況							
予算を伴わない 短期的(1~2年)に	方々にとって魅力的な大会となるよう	検討していく。	大を検討していく。 コースの見直しと部門数を増やして実施できた。大きな事故等もなく実施す	部門数の拡							
予算を伴わない 短期的(1~2年)に	方々にとって魅力的な大会となるよう	検討していく。	大を検討していく。 コースの見直しと部門数を増やして実施できた。大きな事故等もなく実施す	部門数の拡 をするることを表し、 ない書いた。 ないまするないます。 ないまするないます。 ないまするないまするないます。 ないまするないまするないます。 ないまするないまするないまするないまするないまするないまする							
予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案 予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に	方々にとって魅力的な大会となるよう	検討していく。	大を検討していく。 コースの見直しと部門数を増やして実施しができた。大きな事故等もなく実施すができた。	部門数の拡充することを表現しています。							
予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案 予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に	方々にとって魅力的な大会となるよう		大を検討していく。 コースの見直しと部門数を増やして実施できた。大きな事故等もなく実施す	部門数の拡 では では できる できる できる できる できる できる できる できる できる できる							
予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案 予算を伴う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案 中長期的(3~5年)に	方々にとって魅力的な大会となるよう		大を検討していく。 コースの見直しと部門数を増やして実施しができた。大きな事故等もなく実施すができた。 「ペタンク日本一のまち」として、ペタンし、子どもからお年寄りまで楽しめる生して、より一層の普及を図る。 チーム数の制限を撤廃、募集枠を広げ	部門数の拡 では では できる できる できる できる できる できる できる できる できる できる							

改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー それぞれの事業を一層充実させることにより、競技の普及や市民の健康増進・体力の向上を図ることができる。また、秩父宮を冠するチャレンジロードレース大会や、「ペタンク日本一のまち」を広く市内外にPRしていく。

基本事業執行責任者 電話番号 木村 泰寛 (担当課長名) 0494-25-5230



基 本 事 業 評 価 シー

((主	要 な	施策	の成		告 書)			
	事業=			405000					担当課所	名 市民ス	スポーツ課			
基本	丰丰	業名	体育	施設	と 管理道	里営事	業							
総の 合 _位	分	野	3	子育	て・教育									
振置	政	策	3	生涯	教育の充	実								
計づ 画け	施	策	3	芸術	文化・スプ	ポーツの打	振興				総合振	興計画	44 ページ	,
本	事業の)概要	体育施供し、	記設の約 スポー	維持管理 ツの振興	等に関する に努める。	る事務を	委託し、円滑	な利用を図る	。また、整備	を行い安全か	つ利係	更性の高い施設	設を
奺	† ;	象	体育施	西設利	用者									
記せませ	どのように	図	各種体	卜 育施語	段を安心	安全、快	適に利用	用してもらい、	スポーツ振興	を図る				
							1舌 米石	5左帝	动体发展/	6年度)	0左由			
基	本	事業	指	標	指標	の算式	種類 単位	5年度 過年度実績値	評価年度(実績値	8年度 目標値	他回	団体の指標(数	(値)
	「備が」	原因の	事故発	生件			成果指標	0.	0.	0.	0.			
							件 成果指標							
·育所	也設利)	用者数					人	401,515.	450,000.	445,409.	500,000.			
<u> </u>		L _L JL	b_L = -·	= 74	w ~ + ··	•						<u> </u>		
	本事第	を構り	以する事	→枌事	業の実績	▼			指 標		日播店/L卯		車 数 車 类 部 <i>臣</i>	
技			重	黎 章	事業 名	2			指標)	目標値(上段)	種類	事務事業評価 8年度以降の	_ <u></u>
番号			7	加	# * 1	3		5年度決算額			実績値(下段)	単位	事業の方向性コスト、成果	1
		;						指標:苦情数		. 12 7 97 83	0	成果指標	コスト; 放果 B	
)1		:体育於 :	拖設利 月	用受付	事務			187,776		248,000		1	維持維持	Ī
)2		; ;(太安t)	拖設管理	田車業				指標事故件			0.	成果指標	В	(
)		·14 月 //	也故官马	王尹未					12,104,294	18,582,000			維持、拡充	L "
03		: 別所選	重動公園	園施設	管理事業			指標 利用人		5 000 000	20,000.		B	
		<u> </u>						7,831,007 指標:利用人	7,230,707 */r	5,998,000	23,406. 25.000.		維持:拡充 B	
)4		¦影森ク	ブラウン	ド施設	管理事業	ŧ			4,699,225	5,565,000			維持、拡充	
)5		¦ 'フ±゚_	_い//津 南	5 41 A	一管理事	*		指標:利用人	数	_	50,000.	成果指標	В	
JO		<u> </u> ^^-	一ク健康	ミセンツ	一官连事	**************************************			6,986,905	7,853,000			維持拡充	
06		; ¦夜間照	預明施記	设管理	委託事業			指標 利用可		070.000		成果指標	, ,	-
		-						769,216 指標:利用人	,	972,000	50,000.	施設	維持:維持 B	
07		¦荒川約 !	総合運動	助公園	施設管理	事業			12,284,384	12,623,000			維持・拡充	
08		; = ⊞+	h区体育	5 体 記	管理事業			指標 利用人	、数		35,000.	成果指標	В	
,,		, ц шл <u>:</u>	· P P	一,心心又	占生书末	•			14,109,080	13,666,000			維持拡充	
09		大滝体	本育館管	管理事	業			指標:利用人 387,516		555,000	2,000. 2,642.		A 維持・維持	
		<u> </u>		:				指標:工事契		333,000		人 成果指標	推行¦推行 D	
10	<u> </u>	¦体育於 <u>:</u>	色設整係	備事業 ——				161,332,000		32,866,000		1	完了一完了	
11		:						指標		- ————————————————————————————————————				
		:						+比+邢 '						
12		:						指標	1	1		1		
1.0		!								<u> </u>				
13														
14		:						指標		- 				
	L	: (会 类)	旦 44	4 3	笛 奶 /	Ш		410 100 000	207.025.000		【重点化欄	1		
	(最 終 業 費			<u>円)</u> 円)	(A)	419,199,000 219,595,252		98.928.000	評価時点以	、降の事	業の方向性か	
		尹	木	, U)		国庫支	出金	210,000,202	204,073,221	30,320,000	◎∶符に里タ		要事業(1つ以内 業(1つ以内)	勺)
					財 源	県 支 出	金				△:劣後化	可能事:	業(1つ以内)	
					内一	地 方 その他特	 定財						能事業(1つ以内	
					訳	一般」	<u> </u>	219,595,252		98,928,000	一	×	× C,B B,C× B A	; (
			IF	E規職 i	美人	<u>務</u> 量 件費	(B)	1. <u>15人</u> 6,673,433	1.60人 9,821,394		方権小	×	× C ×	
			스타슈	F度任月	用職員 業	務量		, ,	. ,		向 <u>休廃止</u> 性 完了	X D	D	:
				業費に含		. 件 費					TE 70 1		^	

◆評価◆								
評価の視点	左欄に排	掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。						
	基本事業	業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか?						
基本事業指標の分析	におけ の利用	記録は利用者が常に安心・安全、快適に利用していただける状態であることが望ましいことから、体育施設る事故件数及び体育施設の利用者数を指標とした。体育施設利用者数の実績値は、事務事業の各施設別人数の実績値に、その他の体育施設の利用人数を含めた全40施設の利用者数となっている。R5年度よ用者は増え、目標値に近い値となった。						
	基本事	業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)						
基本事業を構成する 事務事業の妥当性	安心安	そ全にスポーツができる場所を提供することが求められ、各事務事業はスポーツ振興のために不可欠であ である。						
	事業に	対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か?						
実施主体の妥当性		設の管理であるため、市が主体となることが適切である。利用団体が自主的に除草や整備を実施するな用者の協力によって維持される部分もある。						
◆改善提案◆		Action						
新規に実施する事務事	業名	事業の概要						
		務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述						
スポーツ施設の管理を行う上で、利用者が安心・安全、快適に利用できる環境を整えることが重要であることから、体育施設管理事業点化事業とした。体育施設の利用者数はR5年度より増加したが、幸い施設での事故発生件数は0件であった。引き続き体育施設の修努め、さらなる安全性の向上と利用者の増加を図っていく。								
改善のため休廃止する事務	务事業名	休廃止する理由						
改善の方向性(具体的な	改善提案	案)を記述(改善内容、始期、終期等) 5年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)						
普段など	の管理業	業務に加え、施設の利用状況や利用者の要望・意見 施設の利用状況や利用者の要望・意見などを参考 し、安全で安心な体育施設の管理を行う。						
予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案		必要に応じた修繕等を行い、安心安全な施設 利用に努めた。今後も継続していく。 。 。 。 。 。 。 。 。 今後も継続していく。						

予算を伴わない 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案		利用に分めた。今後も継続している。	改善 伏況
予 算 を 伴 う 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案	る。限られた予算の中で、危険性、緊急性、利用頻度等により優先順位をつけて徐々にでも必要な修繕を行っていく。また、秩父市個別施設計画に明記されている施設の大規模改修などを確実に実施して、利用者が安全かつ快適にスポーツを楽しめるようにする。	れた予算の中で、危険性、緊急性、利用頻度等により優先順位をつび 徐々にでも必要な修繕を行っていく。また、秩父市個別施設計画の中 ボーツ・レクリエーション施設の中に明記されている施設の大規模改 どを確実に実施して、利用者が安全且つ快適にスポーツを楽しめる する。 限られた予算の中で、危険性、緊急性、利用 頻度等により優先順位をつけて修繕内容を 精査し、適格に実施できた。	けて Pのス 修な
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案	NATIONAL DISEASE OF COMMENTS OF CASE O	秩父市個別施設計画に基づいて、施設の改修を進める。 計画に基づき、大規模改修の設計に必要な業務委託を進める。	ってい
行政改革大綱推進項	i B		

基本事業執行責任者	木村 泰寛	電話番号
(担当理集名):	11.13 20.50	0494-25-5230

デジタル化導入数

6-1-(3) 行政のデジタル化

改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 体育施設の修繕を順次行うことにより、安全・安心な施設を提供でき、施設に起因する事故の発生を未然に防ぐことができる。

件数 7-1-(1) 事務及び人事の効率化・適正化

件数

PPP·PFI·包括外部委託等導入数



基本事業評価シート(主要な施策の成果報告書)

				(主	要 な	施策	の成	果報台	告 書)			
基本	事業コ	ード	0405000	05			担当課所	名 市民ス	パポーツ課			
基本	よ事業 しんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん しんしん しんし	名	体育施討	设指定管理 運 常	営事第	ŧ						
総の合位	分	野	3 子育	て・教育								
振置	政	策	3 生涯	教育の充実								
計 i 画け										;		
基本	事業の		体育施設管	理業務を指定管理	者へ委詞	そし、円滑な追	営・管理・整	備を図る。				
文			指定管理施	設及び利用者								
意 (対象をと	た と どのようにし		指定管理施	設を安全・快適に利	用しても	もらう						
其	木 3	主 業	 : 指 標	指標の算式	種類	5年度	評価年度(8年度	他団	体の指標(数	7値)
				担保の弁式	単位 成果指標	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	।छ।य	本07]日1宗(弘	
利用者	首数(温	水プー	-ル)		人	49,305.	65,000.	53,766.	65,000.			
利用者	首数(文	化体育	『センター)		成果指標	101,981.	121,500.	103,545.	121,500.			
	金収力		`	1	成果指標	12,137,581.	13.265.000.	11,552,066.	13,265,000.			
(文化)	<u>体育セ</u> F備が原	シター) 事故発生件		円 成果指標			, ,				
数					件	0.	0.	0.	0.	<u> </u>		
◆基	本事業	を構成	はする事務事	業の実績◆								
枝			-	- Ne -			指標		目標値(上段)		事務事業評価	重
番号			事務	事 業 名		1	事業費(円		実績値(下段)		8年度以降の 事業の方向性	点化
7							6年度決算額				事業の方向性コスト: 成果	16
01		文化体	は育センター 持	旨定管理事業			本育センター 60,810,840	1		活動指標日	程持 拡充	0
	:		L本 L. > 与 = =	上版去米			也設整備件数		1.	活動指標	C	
02		又化亿	は育センターさ	汉修 事 兼		30,552,816	12,204,816		0.	件	維持、拡充	
03		文化体	は育センター値	備品購入事業		指標:購入作		- 7	1.	成果指標	D	
			.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	MU HH 717 7 3 - 210		0 指標:利用者	0,100,100	0	65,000.	件 成果指標	完了:完了 B	
04		温水フ	『一ル指定管	理事業			46,381,000	49,403,000			維持:拡充	0
05		温水二	プール改修事	業		指標:事故作		<u>1</u>	0.	成果指標	Α	
- 00	i	皿ハン	ア以呼ず	本 		1,210,000	1,813,900	2,090,000	0.	件	維持維持	
06						指標:		1			;	
07						指標		<u> </u>				
07	i										;	
08						指標		7				
						指標:		<u>[</u>				
09						10.11/2						
10						指標		·				
10						the law i						
11	!					指標		<u>[</u>		 	:	
						指標		<u>u</u>				
12												
13						指標		7			,	
4.5						指標		<u>u</u>				
14											ļ	
	(:		最終予				145,131,000		【重点化欄		業の方向性か	_ _
		事	業費の		(A) 中全	139,449,040	129,917,054	169,966,000	◎:特に重,	点化必要	事業(1つ以内	
				財 国庫支	山 亜				〇: 重点化: Δ: 劣後化			
					債		4 900 000				************************************	3)
				訳 … での他分	才 源	139,449,040	4,800,000 125,117,054	169,966,000	成 拡充 果 維持		C,B B,C	
			正規職	業務量	(B)	0.60人 3,481,791	0.40人 2,455,348		方権小	× :	× B A × C ×	×
			会計年度任用	用職員 業務 量	1	5,401,731	2,400,040		向 休廃止 性 完了		X X X	×
	す	**	(事業費に 計(人件費)	含む) 人 件 費)+(B)	1/2 020 021	132,372,402			完了 皆	減 縮小 維持	拡大
	尹	不貝口	」ロハハけは	(II) (F	V.(D)	172,330,031	102,012,402	<u>I</u>		ال	ト投入の方向	工

▲ ==:/=: 	
◆評価◆ 評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
H Ibre -> 20,11//	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 施設管理を行う上で安全性と快適性の維持が不可欠であり、指標及び目標値の設定は適切である。文化体育
基本事業指標の分析	ルンターはR5年度に比べ、大規模なイベントの開催がなかったため、収入は減少してしまったが、新規教室の開催等により、利用者数はR5年度より増加した。温水プールの利用者数も増加傾向にあり、コロナ禍以前の形を目標に、多種多様なニーズへの対応をしていく。
	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。)
 基本事業を構成する	施設を維持管理していく上で、指定管理者への委託事業と施設の改修事業は必要であり妥当である。利用者の 声に耳を傾けながら、利用環境及び安全性向上のための配慮を行いながら、質の高いサービス提供に努めてい
事務事業の妥当性	戸に耳を傾けなから、利用環境及び女主任同工のための配慮を1jいなから、貝の向いり一に入徒供に労めている。
	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か?
	指定管理者制度を導入し、秩父市地域振興公社に管理運営を委託している。日頃から連絡調整を密にし、主体 を管理者としながらも、モニタリングの実施等で連携のとれた管理運営が図られている。
実施主体の妥当性	でも生名としながらも、モーテリングの美心寺で建協のとれば自住建造が図られている。
◆改善提案◆	Action
新規に実施する事務事	業名 事業の概要
表面の「基本事業を構成す	する事務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述
施設の管理業務が最も重	要な業務であるため文化体育センター指定管理事業を重点化事業とした。この施設の管理業務は、秩父市地域

◆改善提案◆				Action						
新規に実施する	事務事業名			事業(の概要					
1										
表面の「基本事業を	E構成する事績	8事業」の重点化欄で、◎、	Ο, Δ	、▲を選択した理由	1、また上欄の	新規事業を実施する効果等	を記述			
						。この施設の管理業務は、秩				
						ても秩父市地域振興公社に管				
						は最終的には市であることを自 カるよう求めていく。	見し、モ			
	ニタリングを引き続き実施していくことで双方で情報共有を行っていき、より安全で快適な運営に努めるよう求めていく。 									
改善のため休廃止す	る事務事業名			休廃止	する理由					
改善の方向性(目の	木的かみ姜坦	<u> </u> 案)を記述(改善内容、始期	終 期	3年)	5年度左欄に	記入した改善提案(上)とその実施	(大)			
以日の万円正(共産		米/を配金(00百円 4、20次 や多種多様なニーズに対応				かの利用状況を目指し、多種:				
						≟運営を行う 。				
予算を伴わない										
短期的(1~2年)に										
取り組む改善提案						実施、小中学生向けの教室ので、利用者増につながった。*	人			
					地をしたことも継続してい		大汉			
					O11211980 CT	10	0			
	文化体育セン	ンターの第1アリーナが開館	こして35	5年、第2アリーナが		一の第1アリーナが開館して34年、第				
		プールが29年になる。利用者			45年、温水ブー は老朽化が激し	ルが28年になる。特に文体センター い。利用者が安心安全に利用できる	第2アリーナ Sょうに 指定			
予質を伴う	るように、指導	定管理者と協議し、緊急度 [、] こいきたい。R6年度に実施で	や優先 ベキ <i>ナ</i> ンチ	:順位を考えながら	管理者と協議し	、緊急度や優先順位を考えながら修	がたいる 維を行って			
短期的(1~2年)に	修祀を打つで	を見直し、準備を進めてい	こさなん	いつに工事を美心で		 のコインロッカーを新たに設置				
取り組む改善提案	C 00.31.1	C J D E G C T MIN C Z C G S C C	•0			カコインロッカーを新たに設慮 たが、文体センターの必要箇	正 以普			
						施できなかった。	状況			
							Δ			
	秩父市個別	施設計画に基づき、適切に	改修エ	事を実施していく。		発表した、秩父市個別施設計画に基金	づいて、大			
					(中)規模改修を	9 ත				
中長期的(3~5年)に取り組む改善提案					大担模改修の記	型計に必要な業務委託を進めている。 対象				
以 7 位 6 以 音 近 未						文明に必要な未勿安配と進めている	•			
行政改革大綱推進項	[目									
6-1-(3)			件数	7-1-(1)			件数			
6-1-(3) 行政のデジタル化 デジタル化導入数 n						PPP·PFI·包括外部委託等導力	入数 0			
	1 ス効里 伊日	<u> </u> 					U			
				管理運営や、計画的	りな施設整備	を行うことにより円滑な施設選	堂ができ			
る。				,		, , , , , , , , , , , , , , ,				

 基本事業執行責任者 (担当課長名)
 木村泰寛
 電話番号 0494-25-5230



基 本 事 業 評 価 シ ー ト(主要な施策の成果報告書)

基本	事業=	ード	0	04060001			担当課所	「名	生涯学	習課			
基本	事美	Ě名	生涯	王学習推進	事業								
総の合分	分	野	3	子育で・教育	Ĩ								
振置	政	策	3	生涯教育の	充実								
計 ^づ 画け	施	策	1	生涯学習の	充実						総合振興計画	42	ページ
基本基	事業の	概要		学習に対する市 に適切に生かす			いつでも	・どこで	ごも・だれ	でも」	学ぶことができ	, 7 (の成果を地域

対	象	生涯学習に取り組む市民及び関心がある市民
意 (対象をどのよ	図 うにしたいか)	生涯学習に取り組む市民を増やす

基本事業指標	指標の算式	種類 単位	5年 <u>度</u> 過年度実績値	評価年度(目標値	6年度) 実績値	8年度 目標値	他団体の指標(数値)
市民ギャラリー利用者数		成果指標	7,108.				

◆基	本事業を構成する事務事業の実績◆				·	1		
枝			指 標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	重
番号	事務事業名	1	事業費(円 6年度決算額		実績値(下段)	単位	8年度以降の 事業の方向性 コスト 成果	点化
	:		及び各研修会			成果指標		
01	社会教育委員会議開催事業	103.200					維持	
00		指標 市民	デャラリーへの			成果指標	С	
02	市民ギャラリー運営事業 - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2,427,972			30.	□	維持拡充	0
03	│ ╎ │ └生涯学習推進補助事業		合会加盟団体数(旧市·吉			成果指標	В	
		1,395,000		1,395,000		団体	維持、拡充	
04	, ,市民活動支援事業	指標:市内內		10.000	i	成果指標	B 維持:拡充	
		指標:	U	10,000	33.	団体	稚 行 ;	
05	:]日1末;		Ī				
		指標		<u>.</u>				
06							ļ	
07		指標		1				
		TF:1= 1						
08	:	指標		1			i	
		指標:						
09	į	10177						
40		指標		<u> </u>			,	
10								
11		指標		7				
		the two						
12	į	指標:		7			i	
		指標		<u></u>			!	
13		7日1示						
4.4	!	指標		<u> </u>		1	'	
14								
	(参考) 最終予算額(円)	4,156,000	4,535,000		【重点化欄		*************************************	- <u>-</u>
	事業費の合計(円) (A)	3,926,172	3,829,838	4,741,000	評価時息り	「呼の事 点化必要	業の方向性か 要事業(1つ以内	ط) م
	財 国庫支出金				〇:重点化:	必要事:	業(1つ以内)	
	源 恋 - 冬 - 凹				△: 5 俊化	可能争: 发化可能	業(1つ以内) 能事業(1つ以内	4)
	<u> </u>	308,470	267,970				X CB BC	

3,561,868 0.62人 3,805,790 3,617,702 4,741,000 0.62人 3,649,326 正規職員 会計年度任用職員 (事業費に含む)

(A)+(B)

(円)

事業費合計(人件費込み)

成果の方向体廃止 完了 x C,B B,C C × × В Α × × D × D × 完了 皆減 縮小 維持 拡大 コスト投入の方向性

7,635,628

7,575,498

◆評価◆	joo .		击业。	· 李丽子生	4 - 10 - 10	- 4. BB B F F - + - + - T - T - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		
評価の視点						な問題点を読み取ることができるか	-	
基本事業指標の分析	生涯	学習に取り組む市民を増や ドャラリー利用者が昨年度。	すこと より約1	を意図しているため 80人減少している	、施設利用者 が、作品展示と	適切か?また、実績値をどう考えるかを指標としていることは適切と考だしていることは適切と考だして主に使われる1階ギャラリー 後能の利用が減少したと考える。	える。	
	基本事	業の「意図」を達成するため、	事務事	業は必要な事業のみ	か?(過不足か	、ある場合は、改善提案に記載する。)	
基本事業を構成する 事務事業の妥当性	各事系		すると			の還元及び発表の場の提供に繋		
	事業に	こ対する民間(市民、企業、	NPO)	との役割分担や市	の関与の仕方	は適切か?		
実施主体の妥当性	市民の	市民のための学習活動の場を提供しているため、市が実施主体として適切であると考える。当課で登録NPOd登録を行っているが、登録1件のみで協働の実績はない。						
◆改善提案◆	+ 111¢ 5			Action				
新規に実施する事務	事業名			事業	の概要			
表面の「基本事業を構成	붗する事 涯	8事業」の重点化欄で、◎、	Ο, Δ	ム、▲を選択した理E	由、また上欄の	新規事業を実施する効果等を記	述	
め、最重点事業とした。 合会に補助金を交付し、	枝番号03 学習環	3は、多くの市民に対し生涯	にわた	り学び、学習活動	を継続できる環	で活発な生涯学習の活動につなた 環境を提供する事業であり、文化[実績報告書を確認し、過剰交付に	団体連	
改善のため休廃止する事	務事業名				する理由			
改善の方向性(具体的な	1改善提	 案)を記述(改善内容、始期	1. 終期	1等)	5年度左欄に	記入した改善提案(上)とその実施状況	兄(下)	
社会 告を	教育委員会	最より、社会教育・社会体育 以外に現場をもっと知りたい 事業の案内状を送付する。	₹•図書	館事業の概要・報	市民ギャラリー 常駐職員がいたを確認する。引努める。	は生涯学習課から離れた距離に設置されない施設であるため、定期的に訪問し施設き続き毎月訪問し、不具合箇所等の早期	れており、 役の状況 月発見に	
取り組む改善提案					毎月最低1回以 いる。	上訪問し、不具合箇所等の点検を行って	改善状況	
							0	
予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に								
取り組む改善提案				4.513		改善 状況		
性カ	「高く、修	一の空調、照明等は、部品 繕対応ができず、更新が必 次修状況と照らし合わせな	多要にな	なる可能性が高い。		は、年々修繕箇所が多くなっており、計画 、要がある。施設の状態を注視し、適切に		
中長期的(3~5年)に 、								
行政改革大綱推進項目								
6-1-(3)		デジタル化道入物	件数	7-1-(1)		DDD.DFI. 匀括从部季钎等道入数	件数	

行政のデジタル化 事務及び人事の効率化・適正化

改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 施設の適正な管理・運営を行うことにより、利用者が安心・安全に利用できる。

基本事業執行責任者 電話番号 内田 祥史 (担当課長名) 0494-22-0420



基 本 事 業 評 価 シ ー ト (主要な施策の成果報告書)

基本	=業	コード	0	1060002 担当課所名 生涯学習課
基	本事為	業名	青少	年育成事業
総の合位	分	野	3	子育て・教育
振置	政	策	2	学校教育の充実
計 画け	施	策	4	家庭・地域の教育力の向上 総合振興計画 41 ページ

青少年の健全育成を目的として、青少年育成秩父市民会議の事業実施及び青少年育成団体の支援などを行う。 基本事業の概要

基本事業指標	指標の算式	種類	5年度	評価年度(6年度)	8年度	他団体の指標(数値)
本 本 争 未 拍 惊	担保の昇丸	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他団体の指標(数値)
あいさつ運動参加人数		成果指標	14,104.	15,000.	13,015.	15,000.	
青少年文化展応募点数		成果指標	1,328.	1,400.	1,499.	1,500.	
二十歳のつどい(令和3年度以前は成人式)参加率		成果指標 %	84.1	85.	79.9	85.	

◆基	本事業を構成する事務事業の実績◆	_			='			
枝			指標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	重
番	事務事業名	·	事業費(円)	中结坊/下矶)		8年度以降の	点
号		5年度決算額	6年度決算額	7年度予算額	実績値(下段)	単位	事業の方向性 コスト 成果	化
01	; ; ;青少年育成団体支援事業	指標:青少年	育成協議会	の活動回数	10.	活動指標	В	
01		3,133,000	3,133,000		10.	回	維持:維持	
02	· ·青少年育成市民会議事業	指標。市民会		1		成果指標	B	0
	!	1,398,132	1,511,087	1,673,000		団体	維持、拡充	
03	二十歳のつどい開催事業	1,034,974	· <u>加有致</u> 1.148.416	1.280.000	478. 449.	成果指標	器 維持:拡充	0
	<u> </u>	指標:	1,140,410	1,280,000	443.		神上1寸 、7なノし	
04		THE PART						
OF		指標		<u> </u>				
05								
06		指標		7				
		lle lee '						
07	:	指標:	1	7		1	!	
		<u>L</u> 指標:						
80		THUS ;						
00		指標						
09								
10		指標						
10								
11		指標		1		1		
	1	<u></u> 指標:						
12		扫惊;		1		1	!	
	<u>:</u>						;	
13		TH DK						
1.4		指標		<u>'</u>				
14	<u> </u>							
	(参考) 最終予算額(円)	5,895,000	5,911,000		【重点化欄		業の方向性か	i.
	事業費の合計(円) (/		5,792,503	6,086,000			・乗の方向性か 要事業(1つ以内	
							業(1つ以内)	
	二二 一二 一二 一二 一二 一二 一二 一二	į					業(1つ以内) 能事業(1つ以内	3)
	内 その他特定則 アール ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	30,000 5,536,106	30,000 5,762,503	6,086,000	成 拡充	×	× C,B B,C	С
		5,536,106	0.92人	0,080,000	果維持		× B A	×
	正規職員 業務量人,件費(6		5,647,301		カ 病 体廃止		X C X	×
	会計年度任用職員 業 <u>務</u> 量 (事業費に含む) 人 件 費				性完了	D	× × ×	×
	事業費合計(人件費込み) (円) (A)+(E	12,158,436	11,439,804			•	_{雪減} │縮小 │維持 スト投入の方向 │	
		,,	.,,	<u>u</u>				

▲≕無▲									
◆評価◆	→ 188 r —	担ばて証体の知として サナ	古米へて	ᆂᅈᄼᆇᅷ	+71-+1	ナービューニ	ナ、田田 上ナ 号= 7・15g フー 1 パーナ	7 4	
評価の視点							な問題点を読み取ることができん		
							動切か?また、実績値をどう考え		
基本事業指標の分	新 妥当でい(旧) 者決定 奏者の	『ある。「あいさつ運動」に関 成人式)は、参加率が目標 Eに難航する年が続いてい)決定方法も検討する必要	しては、 を下回っ るところ がある。	、引き続き っているの に、中学材	、市民会 で、周知 なコーラス	議加盟団体に 方法を検討す 、部休止に伴う	業への参加数を指標としてした にまれる という にまる という にっこう おっこう おっこう おっこう はいまい できない また、全員合う 国歌・市歌の伴奏が加わった	十歳のつと :唱の伴奏 たので、伴	
	基本事	業の「意図」を達成するため、	事務事業	業は必要な₹	事業のみれ	か?(過不足が	ある場合は、改善提案に記載す	「る。)	
基本事業を構成す 事務事業の妥当!!	る ないと	f少年育成関係団体をまとめて構成されている青少年育成秩父市民会議の事業が中心となっており、問題 いと考える。 「業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か?							
	事業に	ニ対する民間(市民、企業、	NPO) &	≤の役割分	担や市ℓ	の関与の仕方	は適切か?		
実施主体の妥当性	生 行うた	青少年健全育成の目的で活動している様々な団体との公共性や公平性の面や、相互理解と連携をスム行うためにも、市が主体となって実施するのは適切である。青少年育成秩父市民会議は、加盟団体が共テーマを掲げ青少年健全育成の機運醸成を図る役割を、市は市民会議を統括し運営する役割を担ってお割を分担して事業を行っている。							
◆改善提案◆				T	Action				
新規に実施する事務	务事業名				事業0	の概要			
							新規事業を実施する効果等		
点から適正な開催方法	まを検討す。 目的とした	る必要があるため最重点事 事業であり、小中学校や青	事業とした	た。枝番号	02の「青	少年育成市民	〈の方の思い出になるよう、§ 民会議事業」は、次代を担う≹ ₿られていることから、今後もシ	骨少年の健	
改善のため休廃止する	事務事業名				休廃止す	する理由			
		案)を記述(改善内容、始期					己入した改善提案(上)とその実施		
用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	する。 式典内の伴 運営も考量	方法は市報とホームペーシー・ 奏については、二十歳代ま 遣し、国歌・市歌については ついては全体合唱のみとき	表の伴奏 CD演奏	を者の負担 による伴	や式典をとし、	振られた担当を 代表を選出する て、二十歳代表	う二十歳代表者うちの1人から、直 行うことができないとの申し出があり こととなった。担当を決める打合せる 者に注意喚起する。	リ、急遽別の 会議におい	
取り組む改善提案 代	表者は市内	カ中学校から推薦された者 代表の推薦依頼と合わせ	に打診し	して決定し	ている	なったが、やって て伴奏者を決定	指揮者の友人に伴奏者をあたるこ てもらえず、事務局から音楽教諭にれ した。中学校コーラス部休部に伴い	改善 状況	
で	きそうな者	も推薦してもらう。					のほか、国歌・市歌の伴奏も依頼する いけてしまうことになってしまった。	Δ Δ	
予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に									
取り組む改善提案								改善 状況	
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案									
行政改革大綱推進項目						<u> </u>			
6-1-(3) たずのごごねょル		デジタル化導入数		7-1-(1) 事 茲 ひょぎょ	まのせ ナ	//。** *	PPP·PFI·包括外部委託等導。	入数 件数	

改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー より多くの出席者やその保護者等の記念になる式典を開催し、ふるさと・秩父市の魅力を再認識する機会を提供することができる。

基本事業執行責任者 (担当課長名) 内田 祥史 電話番号 0494-22-0420



基 本 事 業 評 価 シ ー ト (主要な施策の成果報告書)

基本	事業=	ード	C	24060003 担当課所名	生涯学習課			
基本	事為		芸術	行文化創造事業				
総の 合 _位	分	野	3	子育て・教育				
振置	政	策	3	生涯教育の充実				
計 画け	施	策	3	芸術文化・スポーツの振興		総合振興計画	44	ページ
其木	重業の) 概 亜	ちちる	ぶ芸術祭実行委員会への委託(ちちぶ芸術祭の開催、市民ミュージカ ナートの開催)及び秩父市音楽協会への委託(市民音楽祭の開催)	ル・市民オー	-ケストラの育	戓、親	子ふれあい

対	象	市民や音楽・美術等芸術団体
意 (対象をどのよ	図 うにしたいか)	芸術文化の振興を図る

基本事業指標	指標の算式	種類	5年度	評価年度(6年度)	8年度	他団体の指標(数値)
基本事業指標	担保の昇入	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	四四十四十二
ちちぶ芸術祭参加者数		成果指標	9,682.	12,000.	9,177.	10,000.	
市民音楽祭参加者数		成果指標	1,000.	1,000.	600.	1,000.	

◆基	本事業を構成する事務事	業の実績◆								
枝					指標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	重
番号	事務事	革業 名			手業費(円 6年度決算額		実績値(下段)	単位	8年度以降の 事業の方向性 コスト, 成果	点化
01	: 芸術文化イベント支	·摇事業			芸術祭参加~			成果指標	В	
01		.1& +		, ,	1,700,000	1,750,000		イベント	縮小維持	
02	市民音楽祭事業		•	指標:参加因 750.000		0		成果指標 団 体	宿小 縮小 縮小	Δ
	<u> </u>			指標:	/10,631	U	14.	四本	利自小、利自小、	
03			•	ן אויםנ]			1	
0.4				指標		<u> </u>				
04	1 1 1									
05	!			指標		- J				
	<u> </u>								i	
06				指標:		7		1	!	
	<u> </u>			指標		<u>]</u>				
07	i !			1日1示				1	;	
00				指標		<u></u>				
08			•							
09				指標		- -				
				16 IW I						
10	i !			指標:		7		1		
	<u> </u>			指標:					!	
11	į]日1本;]			:	
4.0	!			指標:		<u> </u>				
12			•							
13				指標		-]				
10				the term to		<u> </u>				
14	i !			指標:		1		1	i	
	: (参考) 最 終 予			2,450,000	2,450,000		【重点化欄	1		
	事業費の		(A)	2,450,000	2,410,831	1,750,000	評価時点以	降の事	業の方向性か	
	, 	n. 国庫支出	出金	2,000,000	2,110,001	1,700,000			要事業(1つ以内 業(1つ以内)	4)
		県 支 出	金				△:劣後化	可能事:	業(1つ以内)	
		- 中 し.型ク							能事業(1つ以内	
		訳 その他特別		2,350,000	2,410,831	1,750,000	一个 維廷	×	× C,B B,C× B A	C ×
	正規職員	<u>業.務.</u> 量 人件費		0.72人 4.237.926	0.82人 5.033.464		方縮小	×	x C x	×
	会計年度任用		(0)	0.00人	0.00人			X D	D	×
	(事業費に含	さむ) 人件費	2				11 761	完了	皆減 縮小 維持	拡大
	事業費合計(人件費)	<u>込</u> み)(円) (A))+(B)	6,587,926	7,444,295	ļ		□	スト投入の方向	性

115

◆評価◆									
評価の視点	基本事 芸術祭 参加団	順に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。 本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか? 耐祭プログラム掲載と市報とのイベント同時掲載が不可となってから年々参加団体数が減少しており6年度の □団体数は目標を達成出来なかった。基本事業の意図を着実に達成するため、8年度以降の目標値は過去 長績値を踏まえた数値とした。							
基本事業を構成する 事務事業の妥当性		業の「意図」を達成するため、 事務事業とも基本事業の意				ある場合は、改善提案に記載する。))		
実施主体の妥当性		Éに対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? イベントは関係者が主体的に実施しており、市の役割はイベントの広報活動を担っているため市の関与は適 がある。							
◆改善提案◆				Action					
新規に実施する事務事	業名	事業の概要							
表面の「基本事業を構成する事務事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由、また上欄の新規事業を実施する効果等を記述 枝番号02市民音楽祭については、出演団体が主体として実施できるよう市は事務作業・広報を行っているが、現状では参加団体の減少から主体的実施・青少年の健全育成を推進することが難しい。今後は秩父市音楽協会で新たな開催方法を検討したい。									
改善のため休廃止する事務	事業名			休廃止	する理由				
1									
改善の万同性(具体的な	改善提紧	案)を記述(改善内容、始其	月、終期	 等)	5年度左欄に言	己入した改善提案(上)とその実施状況	2(下)		
「ちち 報不! 討し、 予算を伴わない 討する 短期的(1~2年)に きるよ	ぶ芸術を 足による 作成しる。また。	祭」に参加できるイベントの	拾い出 め、募 ・PRの 交以外 ない同	はしを行うほか、広 集の周知方法を検 方法についても検 で子どもの参加で 体数でも開催・運	「ちちぶ芸術祭」 報不足による未 討し、広報の方 祭の事業内容か の内容を検討す たな参加団体 らもイベント掲載	に参加できるイベントの拾い出しを行うほ 参加イベントを減らすため、募集の周知方 まについても紙媒体以外を検討する。また 「固定化しているため、あらためてイベント	か、広を検が、大きのでは、たらのでは、たらでは、たらでは、たらでは、たらでは、たらでは、たらでは、たらでは、たら		
下等を伴わない 短期的(1~2年)に 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案 予算を伴う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	ぶ芸術をといった。 では、 では、 では、 では、 では、 でいまた。	祭」に参加できるイベントの を未参加イベントを減らすたたちな芸術祭HPの周知 、「秩父市民音楽祭」は学材 育成を働きかけるほか、少 含め秩父市音楽協会にてな)拾い出 ・PRの ・PRの ・ 交以外 検討 ・	はしを行うほか、広 集の周知方法を検 方法についても検 で子どもの参加で 体数でも開催・運 る。	「ちぶ宝術祭会表注 ・ 一本の内の内の内では、 「おいます」では、 「ないます」では、 「ないます」では、 「ないます」では、 「ないまする。 「ないまる。 「なっな。 「ないまる。 「ないまる。 「ないまる。 「ないまる。 「ななる。 「	に参加できるイベントの拾い出しを行うほ参加イベントを減らすため、募集の周知方法についても紙媒体以外を検討する。また、 間定化しているため、あらためてイベントる。 を増やすべく芸術祭HPを作成し、HPか 依頼を受付している。また、総会にて事 をするため委員に事前アンケートを取っ	か、広を様様は、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つで		
「ちち、 報子」 ・ 一	ぶ芸術をはいません。これでは、ままないでは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、ま	祭」に参加できるイベントの を未参加イベントを減らすたたちな芸術祭HPの周知 、「秩父市民音楽祭」は学材 育成を働きかけるほか、少 含め秩父市音楽協会にてな)拾い出 ・PRの ・PRの ・ 交以外 検討 ・	はしを行うほか、広 集の周知方法を検 方法についても検 で子どもの参加で 体数でも開催・運 る。	「ちない」 「ちない」 「ちない」 「おいっている。」 「はいっている。 「はいっている。 「はい	に参加できるイベントの拾い出しを行うほ参加イベントを減らすため、募集の周知方法についても紙媒体以外を検討する。また、間定化しているため、あらためてイベントる。 を増やすべく芸術祭HPを作成し、HPかが依頼を受付している。また、総会にて事をするため委員に事前アンケートを取っ	か法芸・支 改状 △ 改状 ・ 一 で 説法・・ 一 次 ・ 一 次 ・ 一 次 ・ 大 の は ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
「ちち、 報刊し、 予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案 予期的(1~2年)に 取り組む改善提案 市上会が 中長期的(3~5年)に	ぶ芸術をはいません。これでは、ままないでは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、までは、ま	祭」に参加できるイベントの お未参加イベントを減らすたたちちぶ芸術祭HPの周知、「秩父市民音楽祭」は学村 育成を働きかけるほか、少 含め秩父市音楽協会にてなる カル、市民オーケストラの)拾い出 ・PRの ・PRの ・ 交以外 検討 ・	はしを行うほか、広 集の周知方法を検 方法についても検 で子どもの参加で 体数でも開催・運 る。	「ちない」 「ちない」 「ちない」 「ちない」 「ちない」 「ちない」 「ちない」 「ちない」 「ちない」 「ちない」 「ないのでは、」」 「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」 「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」」 「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」 「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」 「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」 「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」」 「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」 「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」 「ないのでは、「ないのでは、」」」 「ないのでは、「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」 「ないのでは、」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」 「ないのでは、」」」 「ないのでは、」」 は、」」 「ないのでは、」」	に参加できるイベントの拾い出しを行うほ参加イベントを減らすため、募集の周知方法についても紙媒体以外を検討する。また、間定化しているため、あらためてイベントる。 を増やすべく芸術祭HPを作成し、HPかは頼を受付している。また、総会にて事をするため委員に事前アンケートを取っていく。	か法会・支では、大をも、大の法の主が、大の主が、大の主が、大の主が、大の主が、大の主が、大の主が、大の主が、大		

改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー より多くのイベントが「ちちぶ芸術祭」に参加することで、市民が芸術文化に触れる機会が増え、豊かな生活が提供できる。

電話番号 0494-22-0420 基本事業執行責任者 内田 祥史 (担当課長名)



基本事業評価シート(主要な施策の成果報告書)

基本	事業=	コード	0	0460004 担当	課所名	生涯学習課			
基本	本事為	業名	歴史	文化伝承館運営事業					
総の合位	分	野	3	子育で・教育					
振置	政	策	3	生涯教育の充実					
計づ 画け	施	策	1	生涯学習の充実			総合振興計画	42	ページ
			ш. — — —	- ルにふぬとなる数本の拠上を記して、古/党羽の機	ヘナセル	+> L8> +-+L1-	エローテいく		

歴史文化伝承館を社会教育の拠点施設として、広く学習の機会を提供しながら有効に活用していく。

基本事業の概要

対 象	市民、社会教育に関心のある人
意 図 (対象をどのようにしたい)	学習や発表の機会等を提供し、利用者を増加させる。

基本事業指標	指標の算式	種類	5年度	評価年度(6年度)	8年度	他団体の指標(数値)
基本事業指標	拍标の昇式	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他凶体の指標(数値)
歴史文化伝承館利用者数(ちちぶ学セミナー受講者含む)		成果指標	62,281.	65,000.	53,351.	55,000.	
ホール稼働率	利用回数/利用可 能回数×100	成果指標 %	75.	80.	70.	80.	

◆基本事業を構成する事務事業の実績◆			-					
指標 日標値(上段) 程類	▲其	太事業を構成する事務事業の実績◆		"				
事務事業名		ヤチ木と 間次 / 0 手切 チネッス ⋅ ▼	指	 標	目標値(上段)	手紙 事務	寄業評価	壬
5年度決算額		事 務 事 業 名		<u>(円)</u>		8年月		
101 55 ぶ 学セミナー開催事業(定住)			5年度決算額 6年度決	算額 7年度予算額	実績値(下段)	単位コス	の方向性 ト 成果	
1.024456 958.379 1.248.000 1.109 入	01	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	指標」ちちぶ学セミナー年	間延べ受講者数	1,100.			
196,600 213,360 353,000 3 □ 維持・維持 196,600 213,360 353,000 3 □ 維持・維持 196,600 213,360 353,000 3 □ 維持・維持 196,600 213,360 353,000 3 □ 維持・維持 196,600 213,360 353,000 3 □ 維持・維持 196,600 213,360 353,000 3 □ 維持・維持 196,600 213,360 353,000 3 □ 維持・維持 196,600 213,360 353,000 3 □ 維持・維持 196,600 213,360 353,000 3 □ 維持・維持 196,600 213,360 353,000 3 □ 2 維持・維持 196,600 252,242 人 拡大・拡充 196,600 252,242 人 拡大・拡充 196,600 252,242 人 拡大・拡充 197,600 252,242 人 拡大・拡充 197,600 252,242 人 拡大・拡充 198,600 252,242 人	01	りの分子でミナー開催争未(足住)			1,109.	人維持	寺 拡充)
196,600 213,360 353,000 38,10	02	; ¦歷史文化伝承館運営委員会開催事業						
10 11 12 13 14 14 15 14 18 18 19 10 10 10 11 10 10 10					بنصصا			
指標	03	歷史文化伝承館施設管理事業						0
指標		<u> </u>		301 8,047,000	52,242.	/\ 10A/	N ; 10A7C	
指標	04		10 1%					
指標	0.5		指標					
10 11 12 13 14 14 15 16 17 18 18 18 19 10 10 10 11 11 11 11	05							
10 指標:	06		指標					
10 14標 11 12 13 14 18 14 15 16 17 18 18 18 18 19 19 10 10 10 10 10 10			16 IE 1		ļ			
10 14 14 14 14 14 14 14	07		指標 ;				!	
10 14 14 14 14 14 14 14							i	
10	08		THE PARTY.				1	
指標	00		指標					
11	09							
指標: 13 14 「お標: 「おば: 「おば: 「おば: 「おば: 「おば: 「おば: 「本ば: 「おば: おば:	10	;	指標					
12 指標			I la law l					
12	11		指標:				•	
12							- !	
13	12		1月1末;				1	
指標: (参考) 最 終 予 算 額 (円) 12,092,000 10,914,000 事 業 費 の 合 計 (円) (A) 11,196,530 9,326,100 10,248,000 ②:特に重点化必要事業(1つ以内) ○:重点化必要事業(1つ以内) ○:重点化必要事業(1つ以内) Δ:劣後化可能事業(1つ以内) Δ:劣後化可能事業(1つ以内) Δ:劣後化可能事業(1つ以内) Δ:特に劣後化可能事業(1つ以内) Δ:特に劣後化可能事業(1つ以内) Δ:特に劣後化可能事業(1つ以内) Δ:特に劣後化可能事業(1つ以内) Δ:特に劣後化可能事業(1つ以内) Δ:特に劣後化可能事業(1つ以内) Δ:特に劣後化可能事業(1つ以内) Δ:特に劣後化可能事業(1つ以内) 成 拡充 × C.B B.C C	40		指標:				'	
(参考) 最 終 予 算 額 (円) 12,092,000 10,914,000 [重点化欄] 評価時点以降の事業の方向性から ②:特に重点化必要事業(1つ以内) (A) 11,196,530 9,326,100 10,248,000 ②:特に重点化必要事業(1つ以内) (日本 大	13							
(参考) 最終予算額(円) 12,092,000 10,914,000 [重点化欄] 評価時点以降の事業の方向性から ②:特に重点化必要事業(1つ以内) (A) 11,196,530 9,326,100 10,248,000 ②:特に重点化必要事業(1つ以内) (A) 現 支出金	14	;	指標					
事業費の合計(円) (A) 11,196,530 9,326,100 10,248,000 評価時点以降の事業の方向性から ②:特に重点化必要事業(1つ以内) (A) 以 (7 全 上 // 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
事業質の言語(内) (A) 11,196,530 9,326,100 10,248,000 ◎:特に重点化必要事業(1つ以内) ○:重点化必要事業(1つ以内) ○:重点化必要事業(1つ以内) △:劣後化可能事業(1つ以内) △:劣後化可能事業(1つ以内) ▲:特に劣後化可能事業(1つ以内) への他特定財 1,427,411 1,823,133 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		12 01 11 0 11 11 11	 	,	1 一部 本時 占い		方向性か	ò
「現 支 出 金			11,196,530 9,326	10,248,000	◎:特に重点	化必要事業	業(1つ以内	
***		22 県支出金			○ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	少安争業(17 可能事業(17	フ以内) つ以内)	
コー・エグ 日本		<u> </u>	1 407 411 1 000	122				3)
					m			_
- T+BT 業務量 0.87人 0.85人 の 2.85人 の 2.85人 の 2.85人 の 2.85人 の 2.85人 の 2.85人		工	0.87人 0.8	5人	プログログラ 一般持一			
			5,120,828 5,217	,61 5	向 休廃止	x D	× ×	×
会計年度任用職員 業務 量 (事業費に含む) 人件費		(事業費に含む) 人 件 費						
事業費合計(人件費込み) (円) (A)+(B) 16,317,358 14,543,715 コスト投入の方向性		事業費合計(人件費込み) (円) (A)+(B	16,317,358 14,543	,715			•	•

評	卌	

♥評価♥	
評価の視点	左欄に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることができるか。
基本事業指標の分析	基本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう考えるか?歴史文化伝承館の利用者数とホールの稼働率を指標とすることは、社会教育の拠点となる公共施設として適切である。学ぶ機会の提供のための利用者数増加と有効活用のための稼働率増加を目標値として設定する。4月はホール電動式移動観覧席の修繕後から申請受付を再開した影響で半分程度の稼働率となった。5月以降は80%程度の稼働率に戻ったが、12月にホールのエアコン故障により新規予約の中止をしたことで、ホールの稼働率が半分程度となった。
基本事業を構成する 事務事業の妥当性	基本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記載する。) 事業を円滑に企画・実施するとともに、社会教育の振興について必要な事項を調査・審議するため、歴史文化伝承館運営委員会を設置し、助言等をいただく。また、ちちぶ学セミナーについても引き続き開催し、学習や発表の機会の提供を図っていく。
実施主体の妥当性	事業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か? 歴史文化伝承館は社会教育施設としての公民館機能を併せ持っており、その利用は社会教育法に基づくため、 市が実施主体であることは妥当である。なお、職員がいない夜間・休日の申請受付、鍵の受け渡し等の管理業 務は委託している。

	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	それしている。							
◆改善提案◆	•			Action					
新規に実施する	事務事業名			事業の	D概要				
						新規事業を実施する効果等を記			
歴史文化伝承館は平成15年3月に建設され、年々修繕が必要な箇所が目立ってきている。中規模改修の時期も近づいており、改修に 部局と調整が必要である。施設改修は長期を要する検討事項であるため、枝番号03を最重点事業とした。また、「ちちぶ学セミナー開作業(定住)」は、秩父地域の自然環境や社会環境、文化・芸術等について大学レベルの専門的な講義を通して、秩父地域全般を広く再する講座であることから、受講希望者の増加に対応するため、6年度は定員を10名増加し80名に増員して実施したが、申込受付初日に朝から申込者が来庁してしまい混雑してしまった。歴史文化伝承館運営事業の意図を推進し、年々高まる受講生の学習意欲の増加に応するため、引き続き内容の充実を図っていく必要があることから、枝番号01を重点事項とした。									
改善のため休廃止す	る事務事業名			休廃止す	する理由				
改善の方向性(具体		案)を記述(改善内容、始期		•	5年度左欄に言	記入した改善提案(上)とその実施状況	元(下)		
予算を伴わない 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	わらず、8時 いる。令和79 して導入し、2	ナーの申込初日は、8時30前から並んでいる人もあり 前から並んでいる人もあり 年度は試験的に電子整理 昆雑解消を図る。	窓口付:	近は大変混雑して			改善状況		
予 算 を 伴 う 短期的(1~2年)に 取り組む改善提案	不具合が生し う時期及び予	刃るスライディングウォール ごている。状況・優先順位を 5算措置を検討する。			不具合が生じて う時期及び予算 	スライディングウォールの不具合等、経生いる。状況・優先順位を見極め、必要なは措置を検討する。 「ら緊急性が高いものを優先し、引き続き 繕を行う。ホールのエアコン、生涯学習 コンが12月から1月にかけて故障してし ららを優先して修繕せざるを得なくなった。	多繕を行 一 改芸 状況		
歴史文化伝承館は、平成15年に建設された。秩父市個別施設計画において、建物方向性・機能方向性は「継続」となり、建物を改修し施設の長寿命化を図る方針が示されている。今後、施設に不具合が生じた際は、直ちに工事・修繕を行うか中規模改修の際に取り組む改善提案									
行政改革大綱推進項	[B								
6-1-(3) 行政のデジタル化		デジタル化導入数		-1-(1) 事務及び人事の効率	化•適正化	PPP·PFI·包括外部委託等導入数	件数		
		に これでである。 ことにより、利用者が安心・		用できる。					



基 本 事 業 評 価 シ ー (主要な施策の成果報告書

基本	事業=	1ード	0	4060005	担当課所名	生涯学習課			
基2	本事為	業名	公民	記館事業					
総の 合位	分	野	3	子育て・教育					
振置	政	策	3	生涯教育の充実					
計づ 画け	施	策	1	生涯学習の充実			総合振興計画	42	ページ

基本事業の概要

社会教育や生涯学習の重要な拠点として中央公民館を中心とした市内11の公民館が連携し、「地域の人々が集い、 学び、つなぐ場所」を創出する。

対 象 公民館の講座・クラブやサークル活動への参加を希望している人、社会教育活動や生涯学習を行いたい人 意図 (対象をどのようにしたいか 「地域の人々が集い、学び、つなぐ場所」として公民館を活用する利用者を増加させる。

基本事業指標	指標の算式	種類 単位	5年度 過年度実績値	評価年度(6年度) 実績値	8年度 目標値	他団体の指標(数値)
市内公民館年間利用者		成果指標	198,701.				

◆基	本事業を構成	成する事務事業	美の実績	♦									
枝							指 標		目標値(上段)	種類	事務事	業評価	重
番		事 務 事	業名	3			事業費(円		ch/= /= /= = = = = = = = = = = = = = = =	12.75	8年度以		点
号						5年度決算額	6年度決算額	7年度予算額	実績値(下段)	単位	事業のスト	万何性 成果	11
01	: : : : = : : : : : : : : : : : : : : :	クラブ等開催	丰 柴			指標 講座・	クラブ参加者	数	6,000.	成果指標	В	3	(
υı	神座	ソフノ寺所催す	月未			5,271,644			6,278.	人	維持	拡充	'
02	; :女化F	団体及び関係機	※関の音	成事業			体における文 [・]		80.				
	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	171/2 U 12/1/1/1/	2000	7% T /K		607,030	,	580,000	96.	¥	維持		
03	公民館	館施設管理運営	営事業			指標 公民館		440 704 000		活動指標			(
							96,506,825	110,701,000	359.	日	拡大	拡 充	
04						指標				 	:		
						指標				<u> </u>	i		
05						1日1水				†	1		
						指標		<u>u</u>		1			
06						74 134				Ì			
07						指標				İ			
07										<u> </u>			
08						指標		,		<u> </u>			
						IIa III I				<u> </u>			
09						指標		1		 			
						指標				ļ	:		
10						1日1示		1		<u> </u>			
						指標				<u> </u>	-		_
11						10177				i	;		
	:					指標:		<u>.</u>		<u> </u>			
12										Ì			
13						指標							
ıs													
14						指標		7		<u> </u>			
	(4-4-)		hh	(E)					【重点化欄	1			
		最終予算		(円)	(4)	, ,	111,704,000	447.005.000	【里 只1℃傾 】 評価時点以		業業の方	向性から	ĥ
	手	業費の食		(円) 国庫支出	(A) - 全	91,394,061	102,371,430	117,065,000	◎:特に重,	点化必要	要事業(1	1つ以内	
			財	県支出	-				〇:重点化: Δ:劣後化				
			源	地 方	債				▲:特に劣行])
			訳	その他特別 一般財	定財 酒	1,385,881		1,475,000 115,590,000		×	× C,E	в В,С	
		T +8 Pth -8	業			7.46人	7.59人	110,000,000	一 作 一 維持 一		× B		
		正規職員	^	務量、件費	(B)	43,909,627			方 縮小 方 休廃止		X C	_	+
		会計年度任用	職員 業	務量		15.23人	15.23人		性 完了	D	× ×		T

135,303,688 148,961,666

93,487,390

D ×

完了 皆減 縮小 維持 拡大

コスト投入の方向性

完了 性

15.23人 89,643,917

(事業費に含む)

(円)

(A)+(B)

事業費合計(人件費込み)

◆評価◆			
評価の視点		掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあた	
基本事業指標の	この事 とし、 切であ	業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標 「業は、地域の人々が集い、学び、つなぐ場として公民 基本事業評価指数を市内公民館の利用者としているが あ。高齢化に伴いクラブ数が減少したことや故障のた と響で、令和5年度に比べ利用者数は5%減少した。	館を活用し、多くの人々に利用してもらうことを目的ため、市内公民館の利用者数を指標とすることが適
基本事業を構成事務事業の妥当	枝番 ^兵 する 用者の	業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみ 号02「文化団体及び関係機関の育成事業」は、文化団 D増加を図る事業である。枝番号03「公民館施設管理 者の増加を目指す事業であるため、事業構成は適切で	体の活動が活発に行えるよう補助を行い、公民館利 運営事業」は、施設の利便性を向上させることにより
実施主体の妥当	公民食	こ対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の 官の設置及び管理は社会教育法に基づく市町村の事 ら合理性があるものとして、自治体運営によることは妥	務であり、公共性の高さ、運営の公平性の確保の観
◆改善提案◆		Action	
新規に実施する事	下務事業名	事業の	D概要
枝番号01について、 業とした。枝番号03	講座・クラブ について、利	努事業」の重点化欄で、◎、○、△、▲を選択した理由の活動は公民館における中心的事業であり、市民のは用者が安心・安全に公民館活動を行うため、老朽化しも資するものとして最重点事業とした。	ニーズに応じて生涯学習を推進していくため重点事
改善のため休廃止す	る事務事業名	休廃止	する理由
- 改善の方向性(具体	的な改善提	案)を記述(改善内容、始期、終期等)	5年度左欄に記入した改善提案(上)とその実施状況(下)
	利用者の増加 熱中症予防し とともに、利用 て、実施内容	加とクラブの運営について、引き続き感染症予防や こ十分配慮しながら、魅力的な講座を検討・開催する 用者増加に向けたPR方法を検討する。文化祭につい を検討し、6年度も各公民館が安全・安心に開催で	利用者数の増加とクラブの運営について、引き続き感染症予防に十分配慮しながら、魅力的な講座を検討・開催するとともに、利用者増加に向けたPR方法を検討する。文化祭について、実施内容を検討し、内容ごとのガイドラインなどを研究及び作成することで、5年度は全公民館が安全・安心に開催できるよう工夫する。国の指針による利用制限廃止から約1年が経過し、感染症予防を行いながら各公民館で検討した結果、9館が文化祭を実施した。
予 算 を 伴 う 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案		こより各公民館で修繕が増加している。各公民館の 優先順位を見極め、必要な修繕を行う時期及び予 すする。	改善状況
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案	秩父市個別が示されてい 中規模改修 度~12年度の	施設計画において、各館の建物方向性・機能方向性 いる。原谷公民館は、令和6年度~10年度の期間中に エ事を実施する予定である。久那公民館は、令和7年 の期間中に旧久那幼稚園舎へ公民館機能の移転・	地区公民館は秩父市個別施設計画において各館の建物方向性・機能方向性が示されている。原谷公民館は令和6年度〜10年度に中規模改修工事を実施する予定である。久那公民館は令和7年度〜12年度に旧久那幼稚園舎へ公民館機能の移転・大規模改修を検討するため、関係各課との協議を継続する。 予算が確保できず、最小限の修繕を繰り返す程度で、十分な修繕が実施できていない。
行政改革大綱推進項	目		

6-1-(3) 行政のデジタル化 件数 7-1-(1) デジタル化導入数 PPP·PFI·包括外部委託等導入数 事務及び人事の効率化・適正化 0

改善により見込まれる効果、住民への影響に対するフォロー 施設の適正な管理・運営を行うことにより、利用者が安心・安全に利用できる。

基本事業執行責任者 電話番号 内田 祥史 (担当課長名) 0494-22-0420



基 本 事 業 評 価 シ ー (主要な施策の成果報告書

基本	事業=	コード	0	4070001 担当課所名 秩父宮記念市民会館
基本	事美	業名	秩父	宮記念市民会館管理運営事業
総の合位	分	野	3	子育て・教育
振置	政	策	3	生涯教育の充実
計 ^づ 画け	施	策	3	芸術文化・スポーツの振興 総合振興計画 44 ページ

基本事業の概要

常に最適な状態で施設が利用できるよう、市民会館の施設管理を行う。また、市民会館の基本理念である「郷土の誇り、芸術文化の創造空間としての市民会館」を達成するため、業務委託事業者との連携による、市民会館主催とした自主事業を開催する。

対	象	地域住民
意 (対象をどのように	図 こしたいか)	芸術文化に親しむ機会の提供と芸術文化活動を支援する

基本事業指標	指標の算式	種類	5年度	評価年度(<u>6年度)</u>		8年度	他団体の指標(数値)
基本	拍标の昇式	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他凶体の指標(数値)
年間利用者数		成果指標	55,212.	60,000.	55,062.	60,000.	
鑑賞事業入場者率	入場者数/入場定 員	成果指標 %	85.7	82.	91.1	82.	3年度から
施設管理の不備による事故件 数		成果指標件	0.	0.	0.	0.	3年度から

◆基	本事業を構成する事務事業の実績◆							
枝			指 標		目標値(上段)	種類	事務事業評価	重
番	事 務 事 業 名		事業費(円	<u>)</u>	実績値(下段)		8年度以降の	点
号			6年度決算額	7年度予算額	大惧胆(17权)	単位	事業の方向性コスト:成果	化
01	; ; ;秩父宮記念市民会館施設管理事業	指標:年間和		7	60,000.	1	В	0
		77,698,361	71,226,734 事業入場者率	80,428,000		-	維持拡充	L
02	秩父宮記念市民会館芸術文化振興事業		38,000,260	48,065,000	91.1	成果指標	A 維持:維持	
	-	指標	00,000,200	10,000,000	01.1	<u> </u>	44E141	
03								
04		指標		- J				
01		16 Im 1				ļ		
05		指標]		<u> </u> 	:	
	<u> </u>	指標		<u> </u>		 	i	
06		10177						
07		指標						
07		Us les l				<u> </u>		
80		指標		1		 		
		指標				<u> </u> 	!	
09		1日1末;					;	
10		指標					-	
10								
11		指標		1		i i		
		指標:				<u> </u>	!	
12		1日1示						
4.0		指標		<u> </u>		<u> </u>	•	
13								
14		指標						
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	101 510 000	447,000,000		【重点化欄	1		
	(参考) 最終予算額(円) 事業費の合計(円) (A)	113,215,774	117,609,000 109,226,994	128.493.000	評価時点以	降の事	薬業の方向性か	
	国庫支出金	113,213,774	109,220,994	120,493,000			要事業(1つ以内 業(1つ以内)	勺)
	片				△:劣後化	可能事	業(1つ以内)	
	17 その他特定財	26.166.350	24,232,740				能事業(1つ以内	
	1 一 般 財 源	87,049,424	84,994,254	128,493,000	成 拡充 維持	×	× C,B B,C× B A	; C
	正規職員 業務量 人件.費.(B)	3.62人 21,307,353	<u>4.17人</u> 25,597,007		方権小	×	x C x	×
	│会計年度任用職員 │業 務 量	1.46人	1.20人		向 休廃止 性 完了	X D	D	×
	(事業費に含む) 人 件 費	3,396,553			11 701	完了	皆減 縮小 維持	拡
	車業費合計(人性費込み) (円) (Δ)+(R)	■ 134 523 127	13// 82// 001	1			フト仍えの士向	州

成	拡充	×	×	C,B	В,С	O			
果	維持	×	×	В	Α	×			
() ±	縮小	×	×	С	×	×			
向	休廃止	×	D	×	×	×			
性	完了	D	×	×	×	×			
		完了	皆減	縮小	維持	拡大			
_		コスト投入の方向性							

事業費合計(人件費込み) (円) **(A)+(B)** 134,523,127 134,824,001

▲ == / T ▲							
◆評価◆ 評価の視点	関に掲げる評価の視点から、基本事業の意図を達成するにあたって、どのような問題点を読み取ることが [・]	できるか。					
H I IIII OF INNIN	本事業の「意図」を適切に数値化した指標になっているか?目標値の設定は適切か?また、実績値をどう:						
	引利用者数は貸館事業と自主事業を併せた人数となっている。目標値はコロナ禍以前の実績値から算出した数値であ ままえ適切であると考える。実績値については、新型コロナウイルス感染症予防対策として実施していた利用定員の制	るが、昨今の状況					
基本事業指標の分析	り増加したが、目標には及んでいない。背景には利用率が上昇していないことが挙げられる。また、鑑賞事業入場者	区でいては、地					
	E民へ芸術文化に親しむ機会を提供できているかを適切に数値化した指標である。実績値は各事業の入場者率の平♯ 号率の低い事業があるということではないため、継続して事業を実施していくことが妥当である。	りでめるか、者しく					
		\					
	本事業の「意図」を達成するため、事務事業は必要な事業のみか?(過不足がある場合は、改善提案に記	17.7					
+++*+	番号1は、芸術文化活動の支援も含め利用者に市民会館を安全かつ快適に使用していただくだ。						
基本事業を構成する	業である。また、枝番号2は、芸術文化に親しむ機会を提供するため、自主事業を企画・開催し、	ていくために必					
事務事業の妥当性	な事業である。						
	業に対する民間(市民、企業、NPO)との役割分担や市の関与の仕方は適切か?						
	秩父宮記念市民会館管理運営事業は、市の基本理念や設置目的を反映させるために市が直営で行うことが妥						
中体主体の変型性	である。基本的には市が直営で行うが、枝番号1では高度な技術が求められる舞台技術者は舞						
実施主体の妥当性	務として、また枝番号2では企画立案・開催・運営に関して民間のノウハウを活用することにより	、自主事業と					
	して質の高い作品を提供できるほかホールボランティアスタッフの活用など運営面でも充実・発展が図られること						
	ら運営支援業務として、それぞれ民間委託することは妥当である。						
◆改善提案◆	Action						
新規に実施する事務事	事業の概要						

	から選	営支援業務として、それぞ	れ民間	引委託することは妥≦	当である。		
◆改善提案◆				Action			
新規に実施する	事務事業名			事業の	の概要		
				,			
表面の「其本事業を	に構成する事 類	L 	\cap \wedge	▲を選択した理由	また上欄の	新規事業を実施する効果等を記	述
		術文化創造拠点」とするた					<u></u>
改善のため休廃止す	る事務事業名			休廃止す	する理由		
改善の方向性(具体		案)を記述(改善内容、始期				己入した改善提案(上)とその実施状況	
予 算を伴 わない 短期的(1~2年)に	いて見直しを		利用を[会館HP・フェイスことで利用促進を		·行う。 Rを行う
取り組む改善提案						目指す取り組みの一環として秩父宮記 の見直しに着手した。	改善 状況
予 算 を 伴 う 短期的(1〜2年)に 取り組む改善提案	貸館事業の	用率、利用人数及び使用料 運用、周知・宣伝方法等に [・]			顧客獲得に向け 様々な媒体を活 ケートによって-	させるため、利用率を上げる必要があるた周知・宣伝方法を検討する。 用し広告宣伝を展開した。公演後のアン 定の集客効果を確認することができた的に実施していく。	
中長期的(3~5年)に 取り組む改善提案	くると想定で 箇所を早期に	射館後8年となり、今後、舞 ; きる。大規模な修繕工事を こ発見し、計画的に修繕を行	未然に	防ぐため、不具合 いく必要がある。	くると想定できる 箇所を早期に発	後7年となり、今後、舞台設備等に不具合。大規模な修繕工事を未然に防ぐため、見し、計画的に修繕を行っていく必要がる。 現の表別である。 現の表別である。 現の表別である。 現の表別である。 現の表別である。 でる。 である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	不具合 ある。 —
行政改革大綱推進項	i目						
6-1-(3) 行政のデジタル化		デジタル化導入数	件数	7-1-(1) 事務及び人事の効率	化•適正化	PPP·PFI·包括外部委託等導入数	件数
改善により見込まれ	1る効果、 住 F	 Rへの影響に対するフォロ-	_				
	でき、使いやす			芸術文化活動の継続	続的な推進が	図られるとともに、集客による地域	或の活

基本事業執行責任者 (担当課長名)	井上夏美	電話番号 0494-24-6000



基 本 事 業 評 価 シ ー (主 要 な 施 策 の 成 果 報 告 書

事業=	ード	0	4080001	担当課所名	秩父図書館			
李		図書	館管理運営事業					
分	野	3	子育で・教育					
政	策	3	生涯教育の充実					
施	策	1	生涯学習の充実			総合振興計画	42	ページ
	·事 分 政	分 野 政 策	本事業名 図書 分野 3 政策 3	事業名 図書館管理運営事業 分野 3 子育で・教育 政策 3 生涯教育の充実	事業名 図書館管理運営事業 分 野 3 子育で教育 政 策 3 生涯教育の充実	事業名 図書館管理運営事業 分 野 3 子育で教育 政 策 3 生涯教育の充実	事業名 図書館管理運営事業 分 野 3 子育で教育 政 策 3 生涯教育の充実	事業名 図書館管理運営事業 分 野 3 子育で教育 政 策 3 生涯教育の充実

基本事業の概要

図書館所蔵資料の整備及び新規資料の充実を図り、生涯学習社会にふさわしい資料提供サービスを行うことにより、 市民に読書の機会を提供する。

対	象	図書館利用者
意 (対象をどのよう	図	安全で快適な環境で、施設や資料をより多く利用してもらう

基本事業指標	指標の算式	種類	5年度	評価年度(6年度)	8年度	他団体の指標(数値)
基本事業指標	担保の昇丸	単位	過年度実績値	目標値	実績値	目標値	他凶体の指標(数値)
施設利用者(来館者)数		成果指標	49,927.	51,000.	53,136.	55,000.	
図書館資料貸出数		成果指標 冊・点	244,416.	270,000.	236,712.	250,000.	
蔵書回転率	貸出数/蔵書点数	成果指標 冊・点	0.45	0.6	0.44	0.6	
人口1人当たり貸出冊数	個人貸出点数/人 口	成果指標 一点	3.39	3.7	3.4	3.7	

◆基	本事業を構成する事務事業の実績◆				
枝		指標	目標値(上段) 種類	事務事業評価	重
番	事務事業名	<u>事業費(円)</u>	_	8年度以降の	占
番号		5年度決算額 6年度決算額 7年度予算額	実績値(下段) 単位	事業の方向性 コスト 成果	化
01	│ ╎ │ ╎図書館資料管理事業	指標 図書館資料貸出数(個人)	220,000. 成果指標	≅ B	0
U1		48,853,159 55,429,060 63,603,00	0 192,884. 冊・点	維持、拡充	•
02	; ¦秩父市史資料編刊行事業	指標:秩父市史資料編発行部数	0. 活動指標	<u> </u>	
		1,635,480 0 2,135,00		縮小:縮小	
03	: '図書館主催事業	指標のべ参加者数	3,000. 成果指標		
	四日加工化于木	832,763 <u>841,279</u> 974,00	0 2,711 . 人	維持、拡充	
04	対面朗読事業	指標・サービス提供率	100. 成果指標		
04	【7年度~図書館主催事業に統合】	90,000 91,600	0 100. %	完了,完了	
05	図書館外資料提供事業 【7年度〜図書館資料管理事業・図書館施設管理事業に	指標・移動図書館、総合学習文庫等の貸出冊数	50,000. 成果指標		
- 00	「振分」	3,898,526 3,494,813	0 43,828. 冊・点		
06	│ ┆ │ ┆図書館施設管理事業	指標 施設利用回数	300. 成果指標		0
- 00	四自如心以日在于宋	29,807,048 29,503,272 28,025,00	0 361. 回	維持、拡充	
07	視聴覚教育事業	指標:団体貸出点数	10. 成果指標		
	【7年度~図書館資料管理事業に統合】	0 0	0 2. 点	完了一完了	
08		指標			
			0		
09		指標		<u> </u>	
10		指標	 	<u> </u>	
11		指標			
12		指標		<u> </u>	
			<u> </u>	į	
13		指標:			
			<u> </u>		
14	 秩父図書館大規模改修事業	指標。設計進捗率	100. 成果指標		
		15,186,600 0	0 0 %	完了	
	(参考) 最終予算額(円)	116,182,000 93,108,000	【重点化欄】 の 評価時点以降の	事業の方向性か	ı È
	事業費の合計(円) (A)	100,303,576 89,360,024 94,737,00	○:特に重点化必	要事業(1つ以内	(ا
	財 国庫支出金	<u>0</u>	○:重点化必要事	業(1つ以内)	
		ı Uli Uli	() ∧ . 少 悠 ル 司 化 車	業(1つじ中)	

国庫支出金金児支出金金地方に債子の他特定財産の機関を対象を 財 源 533,000 524,496 内 10,544,841 訳 94,204,000 88,835,528 89,758,735 10.05人 9.00人 正規職員 59,154,390 (B) 55,245,339 7.23人 17,039,516 会計年度任用職員 人00.8

(事業費に含む)

(円)

(A)+(B)

事業費合計(人件費込み)

▲:特に劣後化可能事業(1つ以内) C,B B,C C 拡充 × × В Α 縮小 × С D ×

△: 劣後化可能事業(1つ以内)

果の維持 × D 完了 皆減 縮小 維持 拡大 コスト投入の方向性

159,457,966 144,605,363

22,045,950

▲瓢墲▲						
◆評価◆ 評価の視点	七脚厂	- 掲げる証価の担占かた 甘ま	事業の	音図を達成せるにもも	ニって どのトニ	な問題点を読み取ることができるか。
基本事業指標の分	基本事 多くの 施設 会 分析 普及に 書回車	「業の「意図」を適切に数値化 方に資料、施設を利用して 全体の利用者数は昨年度を こよる幅広い年代における。 伝率は下がる結果となった。	した指標 いただ 上回っ 本離れ 。8年度	になっているか?目様 いたり、主催事業に かたが、図書館資料貨等、さまざまな要因が 以降の目標値につし	票値の設定は適 参加していた 貸出数は減少 が考えられる。 いては、貸館	は同園はで配か取ることができるか。 間切か?また、実績値をどう考えるか? だくことを目標に設定。学習席等を含む した。これは、人口減、デジタル機器の また、蔵書数は昨年度より増加し、蔵 事業の利用増加が見込まれること、ま 行っていくことを前提に設定した。
基本事業を構成す 事務事業の妥当	7年度 する	『業の「意図」を達成するため、 ~予算の小事業を見直し、				ある場合は、改善提案に記載する。) とおり)
実施主体の妥当	秩父市 る情報 から公 市直営 必要が	吸拠点としての機能を有して 、共機関が主体的に運営す 営の事業展開が望ましいと がある。おはなし会、対面朗	した歴! (おり、る ることが 思われ・ 目読等に	史的・地域的資料の また、秩父地域の中 が妥当である。事業に るが、部分的な業務 こついては、職員数が	収集・保存、 核的な存在の の継続性や専 委託や指定管 が少ないため、	は適切か? 生涯学習や知的文化活動、地域におけ)図書館である。営利目的ではないこと 『門性、公共性の確保からも、引き続き 管理者制度についても今後検討してい 事業の円滑な実施には、ボランティア ボランティアの育成が必要である。
◆改善提案◆						
新規に実施する事	務事業名			事業の	の概要	
				7,513		
表面の「基本事業を	構成する事剤	L	Ο, Δ	、▲を選択した理由	、また上欄の	新規事業を実施する効果等を記述
秩父図書館では、7年	年度に給水オ		の冷温	水機洗浄委託を予定	定しているため	事業」を「特に重点化必要事業」とした。)、「06図書館施設管理事業」を「重点 ようになる。
				休廃止す	する理由	
					ı	
1		案)を記述(改善内容、始其 改善のため、寄贈等の郷± ∈成する。)保存・登録のマ	書庫の状況改のマニュアルをジタル化資料が図る。 郷土資料の保立国会図書館	民人した改善提案(上)とその実施状況(下) 善のため、寄贈等の郷土資料の保存・登金 作成する。国立国会図書館が提供するデ 送信サービスを導入し、利用者数の増加を 存・登録マニュアルは、作成中。国 が提供するデジタル化資料送信 6.6月から秩父図書館で導入済み。
J.	刷版購入を中 所を確保する 備の冷温水料	コル 利田者の利便性を図	lると共I kポンプ	こ、資料の保管場 『交換修繕、空調設 设の維持管理に努	書館で防犯力.について、大澤廃止に対応し. 殊父図書館の 空調機設置エ の防犯カメラネ	防犯カメラ増設、空調機設置工事、荒川図メラ新設工事を実施予定。図書館システム 道地域のR7.1月末までとなっているADSLの ネットワーク環境を整備する。 防犯カメラ増設はR6.8月実施済み、 事はR7.3月実施済み。荒川図書館 行設工事はR7.1月実施済み。大滝地 上に対応するネットワーク整備済み。
7	引き続き全館 利用しやすい 繕等を実施す	ゝ書架づくりを行っていく。	łの購入 ど朽化し	を行い、魅力ある、 た施設、設備の修	力ある、利用し施設、設備の位置で定期的ができた。今後	で不用資料の除籍と資料の購入を行い、慰 、やすい書架づくりを行っていく。老朽化した 修繕等を実施する。 に除籍作業を行い、適正な書架を作ること とも除籍等の資料整理を継続し、さらに利用 応え、魅力ある書架にすることが必要。
行政改革大綱推准項目	3					
行政改革大綱推進項目 6-1-(3) 行政のデジタル化	≣	デジタル化導入数		7-1-(1) 事務及び人事の効率	化·適正化	PPP・PFI・包括外部委託等導入数 0

現在行っている定期的な除籍作業を全館で行うことにより、利用しやすい書架づくり、適切な資料の配置を行うことができる。秩父図書館に 新聞データベースを導入することで、紙媒体の縮刷版購入を中止、資料の保管場所を確保すると共に、利用者の調べものの利便性の向上 を図る。また、秩父図書館では、給水設備、空調設備のメンテナンスを行い、利用者が常に快適に施設を利用できるようにする。

 基本事業執行責任者
 石間戸 美佐
 電話番号

 (担当課長名)
 0494-22-0943